

公益財団法人大阪産業局  
令和元年度 事業報告



# 令和元年度 事業報告

## 概 要

令和元年度の我が国経済は、海外経済の減速等を背景に外需が弱いものの、雇用・所得環境の改善等により、内需を中心に緩やかに回復しつつあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況となった。

統合初年度である令和元年度は、国際ビジネス支援、創業ベンチャー支援、事業承継支援の3分野を中心に、財団がこれまでに実施してきた中小企業支援事業を継続実施し、大阪産業創造館2階への相談機能集約による相談業務のワンストップ化などの機能充実強化に努めた。

また、大阪のスタートアップ・エコシステム拠点都市としての採択を目指すなど、新たな取り組みも積極的に行ってきた。そのような中、感染症の影響により、セミナーや商談会などの事業の延期・中止を余儀なくされることとなり、さらに、収益事業である展示場・会議室の運営では、催事の中止・延期が相次ぎ、財団の収益事業に大きな影響を与える状態となっている。

今後の先行きについては、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれるが、積極的な事業実施により、大きな不安を抱える大阪の中小企業への支援を推進するとともに、これを支える収益事業での収益確保を目指した取り組みを継続する。

# 事業報告項目

I	中小企業等の支援に関する事業（公益目的事業1）	9
1	創業支援事業	9
2	経営力強化・販路開拓支援事業	13
3	コンサルティング事業	24
4	大阪経済に関する調査事業	26
5	新産業創造支援事業	26
6	おおさかなレッジ・フロンティアプロジェクト運営事業	29
7	インキュベーション等管理運営事業	30
II	府内中小企業等の経営革新、経営基盤強化及び創業等を支援する事業 （公益目的事業2）	40
1	中小企業取引振興事業	40
2	国際ビジネス支援事業	43
3	大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム	49
4	よろず支援拠点事業	50
5	プッシュ型事業承継支援高度化事業	51
6	中小企業創業等振興基金事業	52
7	中小企業等金融新戦略事業	54
8	ベンチャー企業支援事業	54
III	設備貸与事業（公益目的事業3）	55
IV	「マイドームおおさか」の運営・管理に関する事業（収益事業1）	56
V	「大阪産業創造館」の運営・管理に関する事業（収益事業2）	58
VI	総務企画	59

# I 中小企業等の支援に関する事業

## 1 創業支援事業

創業を志す人を対象に、事業計画や資金計画など創業に関する基礎的な知識の習得や課題の解決を図るゼミ等を実施するとともに、受講者同士の交流等による新たなビジネスネットワーク形成を支援した。

### (1) 創業者向けイベント

起業を志す方を対象に、ミニセミナーや、先輩起業家のトークセッション、専門家の個別面談や資金調達の相談など、起業準備に役立つ各種コーナーを一同に集めたイベントを開催した。

	開催回数	参加者数
サンソウカンスタートアップ・アワード 「檄～FUREBUMI～」	1回	67名 (発表者数9名)
起業STEP UP フェスタ	3回	556名
起業スタートアップ EXPO 2019	1回	380名
起業オープンキャンパス' GO!	1回	111名

### (2) 起業セミナー

#### ① 起業スタートアップセミナー

創業までの具体的なスケジュールをはじめ、良いスタートを切るために知っておきたい事柄と心構えについて事例を交えながら解説するセミナーを開催した。

○ 開催数：11回／参加者数：589名（前年度実績：12回／691名）

#### ② 起業準備セミナー

資金調達や事業計画など、起業準備中の方に知ってもらいたいさまざまなテーマを取り上げ、その知識やノウハウを紹介し、スムーズな立上げをサポートするセミナーを開催した。

○ 開催数：16回／参加者数：630名（前年度実績：19回／829名）

### (3) 創業支援セミナー等

先輩起業家や業界関係者より起業に関わる情報提供等のセミナーを開催した。

分類	開催回数	参加者数
飲食店開業応援セミナー	5回	51名
これから起業する人のためのリスクのクスリ	2回	71名
U29 限定セミナー	1回	18名
Facebook 活用ワンポイントセミナー&「Fund & Fan」事業 第3回募集説明会	—	80名
SNS 活用ワンポイントセミナー&「Fund & Fan」事業 第4回募集説明会	—	57名

#### (4) 創業チャレンジゼミ

ビジネスプランのブラッシュアップ、事業の数値計画のシミュレーションなどのカリキュラムで、創業をバックアップする短期集中講座を開催した。

- 講座開催数：3回／参加者数：40名（前年度実績：3回／30名）

#### (5) 事業計画作成講座

日本政策金融公庫との連携により、資金調達のために必要な事業計画作成の基本をレクチャーするセミナーと、審査をする側の視点からの具体的なアドバイスにより、希望する金額を調達するための講座を開催した。

- 講座開催数：2回／参加者数：16名（前年度実績：2回／15名）

#### (6) 飲食店開業シミュレーションプログラム「あきない虎の穴」

「失敗しない飲食店開業のトータルサポート」をコンセプトに、飲食店開業に必要な基礎知識を得るためのセミナーから、実店舗でのロールプレイングに実地研修、業者や金融機関の紹介まで、飲食店開業に必要な情報・ノウハウを全て網羅したプログラムを提供した。

- 講座開催数：1回／受講者数：10名（前年度実績：2回／26名、累計創業者数：92名）
- 「あきない虎の穴」オプション講座開催数：3回／参加者数：31名

#### (7) 創業者向けワークショップ

創業に役立つワークショップを開催した。

- アイデアビルディング開催数：1回／参加者数：56名

## (8) 起業プログラム&デスク「立志庵」

創業希望者に対して 24 時間利用可能な起業支援スペースを低廉な料金で提供し、創業促進を図るため集中的にコンサルティングを実施した。

- 令和元年度入居者数：13 名（累計利用者：625 名　うち 276 名が創業）
- 入居募集説明会　開催回数：4 回／参加者数：36 名
- サンソウカン起業家サポートプログラム・セミナーパスポート取得者：34 名

## (9) 創業者交流プログラム

受講者同士の新たなビジネスネットワークを形成する交流会を実施した。

- スタートアップ&サポーターズサロン開催数：9 回／参加者数：115 名
- 起業家スタ活交流会開催数：4 回／参加者数：114 名

## (10) 外国人起業促進支援窓口

大阪市において起業を希望する外国人の起業準備活動計画等の作成支援や、在留資格「特定活動」が認められた外国人起業家のサポートを行う「大阪市　外国人起業活動促進事業（スタートアップビザ）」を令和元年度より実施し、大阪市での外国人起業家の創出につなげた。

- 外国人起業促進支援窓口事業相談件数  
面談・計画書アドバイス件数：32 件  
問合せ件数：52 件

## (11) IAGベンチャーサポート発表会

ベンチャー企業が、関西のキーマン社長たちで組織された IAG（インキュベーション・エンジェル・グループ）のメンバーに対して、自社のビジネスプランのプレゼンテーションを行い、優秀な事業プランを選定。IAG メンバーが具体的な支援を実施。

- 2 回開催　応募ビジネスプラン：30 件／最終発表会参加数：12 社

## (12) ビジコン OSAKA2019

なにわあきんど塾同友会、一般社団法人大阪市産業経営協会、大阪市女性起業家情報交流協会と共催のビジネスプランコンテストを開催。ベンチャー部門とリノベーター（アトツギベンチャー部門）部門に加え、新たにリノベーター部門から代わってアトツギベンチャー部門を新設し、各団体が 1 年間フォローをする優秀企業を決定した。

- 1回開催 参加者数：145名、応募ビジネスプラン：45件
- 発表者 ベンチャー部門：5件、アトツギベンチャー部門：4件
- 応募フォーム書き方アドバイス&ポイントセミナー 1回開催 参加者数：16名

### (13) 大阪起業家グローイングアップ事業

地域や社会が抱える課題を独自のビジネス視点で的確に捉え、収益・雇用の持続的・安定的な成長を通じ、次代の大阪経済を支える意欲がある有望起業家を、ビジネスプランコンテスト等を通じて発掘し、補助金の支給、ビジネスプランから成長過程までの一貫したハンズオン（伴走型）支援を組み合わせることにより、オール大阪で起業家の着実な成長を支援する。

- 第12回ビジネスプランコンテスト  
応募数：28件、最終発表：10社、受賞者：3社
- 支援企業：18社

### (14) 女性起業家等支援ネットワーク構築事業（LED関西）

女性の起業を支援するため女性起業家等支援ネットワークを構築し、起業を志すあらゆる段階にいる女性や、事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家を確実にフォローできる体制により、既存の起業家支援施策への橋渡し等、女性のニーズに応じたきめ細やかな支援を実施した。（※LED 関西…ladies' entrepreneur discussion 関西の略）

- ビジネスプランコンテスト
  - ・LED 関西  
エントリー数：72件／セミファイナル：32名、ファイナルプレゼン数：10名
  - ・女性起業家博覧会【DISCOVER MYSELF】  
博覧会出展者：32社／来場者：412名
- キックオフセミナー&連絡会議開催数：3回／参加者数：221名
- LED セミファイナリスト研修開催数：4回／参加者数：116名
- LED 関西セミナー&交流会  
大阪・奈良・京都・神戸・高知・愛媛 開催数：14回／参加者数：360名

## 2 経営力強化・販路開拓支援事業

### (1) 経営力強化支援事業

経営力強化に役立つ情報提供を目的に各種セミナーや、経営知識を習得するゼミナール、少人数でのワークショップなどを開催した。

#### ① セミナー、はじめての〇〇セミナー

財務や法律などの経営の基礎的知識や、その時々旬の情報、注目市場の動向などを提供するセミナーを開催した。

- セミナー 開催数：16回／参加者数：1,149名（前年度実績：18回／1,416名）
- はじめての〇〇セミナー 開催数：11回／参加者数：590名

#### ② エクスペリエンス・マーケティング セミナー

「モノ」を売るのではなく、experience（エクスペリエンス）：経験・体験・見聞・経験内容を売りましょうという考え方で、「自社の商品やサービスが、お客様にどのような『体験』を提供しているか」という視点に立ったマーケティングセミナーを開催した。

- 開催数：1回／参加者数：172名（前年度実績：2回／317名）

#### ③ 経営力強化セミナー等

中小企業の課題に応じた幅広いテーマのセミナーを開催した。

	開催回数	参加者数
トークライブ	7回	791名
経営力強化トピックスセミナー	3回	195名
1日完結ワークショップ	3講座	38名
	開催回数	参加者数
事業承継セミナー	3回	94名
海外ビジネスセミナー	8回	360名
人材確保セミナー	2回	54名

#### ④ ワークショップ等

中小企業の経営課題に合ったさまざまなテーマで開催する少人数制の実践的な研修を開催した。

- ワークショップ開催数：3回／参加者数：22名（前年度実績：7回／41名）
- 経営ゼミ開催数：5講座開催／参加者数96名
- 人と組織をポジティブに変える、3つのリーダーシップ  
開催数：3回／参加者数28名

- 中期経営計画策定サポートプログラム開催数：1回／参加者数3名
- ⑤ 中小企業のBCP（事業継続計画）・災害対応マニュアル策定サポートプログラム（策定コース・演習コース）
- 自然災害や人為災害などが発生した際に事業を継続するための具体的な行動計画である「事業継続計画書（BCP）」「災害対応マニュアル」の策定をサポートした。
- 個別サポート受講社数：11社（前年度実績：8社）
- ⑥ 講座終了後のサポートサービス
- セミナー・ゼミ・ワークショップ終了後からの受け皿となる企画を実施することで新たな顧客サービスを提供し、成果へとつなげる継続の少人数プログラムを開催した。
- 報告会開催数：1回／参加者数：11名（前年度実績：1回／18名）
  - ユーザーフォローアッププログラム開催数：4本／参加者数：53名（前年度実績：6本／141名）
- ⑦ なにわあきんど塾
- 若手経営者・後継者の育成プログラム。経営の基礎的知識とともに、先を見通す視野、戦略を立てる知恵、そして実行するリーダーシップを、バランス良く体得できる一年間のプログラムを開講した。
- 第35期生募集 無料説明会開催数：1回／参加者数：27名
  - なにわあきんど塾公開講座開催数：1回／参加者数：36名
- ⑧ 大阪府プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業
- 大阪府内の中小企業が販路開拓や海外展開、事業承継の取組みなど、自社の新たな成長に向けて必要な人材像を明確にし、攻めの経営を行うためのプロフェッショナル人材の活用支援を行った。（ティーエスアイ株式会社との共同事業）
- 経営力強化セミナー開催数：1回／参加者数：28名
  - 採用相談：312件（前年度実績：267件、立上げからの実績：1,281件）
  - 採用実績：164件（前年度実績：149件、立上げからの実績：535件）
- ⑨ 大阪市イノベーション人材の育成・流動化促進事業
- イノベーション創出を牽引する人材の育成、多様で柔軟な働き方の普及・定着、成長途上段階の中小・ベンチャー企業の成長加速に向けて、今後の成長が期待できる中小・ベンチャー企業に対し、大企業等に所属する人材の派遣・研修や転職等の促進を行った。（ティーエスアイ株式会社との共同事業）
- 人材受入希望企業の募集、選定：21社
  - 人材の受入希望企業の課題整理と人材ニーズの明確化：21社

- 送出企業候補や候補人材の開拓、事業参加の働きかけ：20 社
- 受入希望企業と送出企業候補や候補人材とのマッチング：21 件

#### ⑩ 地域中小企業人材確保支援等事業

経営支援と人材採用支援について、ハンズオンにより『シームレスな一体支援』を行うことで事業承継の課題を解決する持続的な中核人材の確保を中心としたスキームの構築を行った。また、事業承継以外の人材ニーズ「若者」「女性」「シニア」など多様な人材ニーズにも併行して取組むことで多様な人材が企業で活躍できる仕組みを構築にも取り組んだ。（ティーエスアイ株式会社との共同事業）

- ハンズオン支援 認定：34 社
- 採用マッチング 採用：32 社

#### ⑪ 大阪府グローバル人材採用・定着支援事業

中小企業の人材不足の解消を最終的な目的とし、その一つの手法としてグローバル人材の採用・活用を府内の中小企業に促した。（株式会社学情、一般社団法人大阪労働協会、株式会社クオリティ・オブ・ライフとの共同事業）

- セミナー開催数：3 回（6/24、9/4、10/15）／参加社数：201 社

## (2) 販路開拓支援事業

多様なテーマ設定で商談会やビジネス・イベントなどを開催し、販路拡大や事業提携を促進した。

### ① マーケティングセミナー等

売れる商品を作るには、企画力（つくる）と提案力（魅せる）が大切であり、この2つのスキル向上を目的に、テーマを絞ってセミナーを開催した。講師との個別相談会もあり。また、大阪府産業デザインセンター共催セミナーでは、広く商品開発に役立つ情報提供を実施した。

- マーケティングセミナー開催数：21 回／参加者数：1,234 名  
(前年度実績：11 回／830 名)
- 共催セミナー（大阪府産業デザインセンター）開催数：1 回／参加者数：180 名
- パネルディスカッション開催数：1 回／参加者数：15 名

### ② 実践ワークショップ

コンサルタントとして活動する講師を招き、自社商品・製品について考える実践的なワークショップを実施した。

- 開催回数：7 講座／参加者数：57 名（前年度実績：9 回／69 名）

③ 「売れる商品づくり」サポート窓口

新しい自社商品を企画・販売したい企業向けのサポートを実施した。

○相談件数：4件（前年度実績：24件）

④ サンソウカン de モニター会

大阪産業創造館が運営するモニター調査サービス。アンケートやモニター調査に協力いただくモニター会員を募集し、中小企業の商品・サービス開発をサポートした。

- モニター会員総登録者数：3,963名（令和2年3月末時点）
- モニターイベント開催回数：4回／出展社数：49社／参加者数：683名  
（前年度実績：5回／64社／812名）
- グループインタビュー実施数：15回（前年度実績：23回）
- WEBアンケート実施数：1回／出展社数6社
- モニター調査とアンケート作成・活用セミナー

⑤ インバウンド交流会

情報交換・マッチングを目的に、インバウンド市場に興味がある企業が集まる交流会を開催した。

○ 開催数：3回／参加者数：143名（前年度実績：4回／159名）

⑥ 新規パートナー募集説明会

大手・中堅企業の新規事業・サービス開発のパートナーを公募する提案事業。新規パートナー募集説明会を開催した。

- 新規パートナー募集説明会開催数：1回／参加者数：118名、商談数：5社  
（提案企業：Osaka Metro）
- 新規事業交流会開催数：2回／参加者数：61名

⑦ 販路拡大ターゲットマッチング

中小企業とのマッチング可能性が特に高い販路を持つバイヤーが商材を募集するビジネスマッチングイベントを開催した。

○ 開催数：5回／参加社数：50社（前年度実績：14回／259社）

	参加者数
東急ハンズ ー簡単・便利・時短なキッチン関連用品	11名
フェリシモ ーネットショップ向けの商材	18名
ザ・ビッグスポーツ スポーツジムで取り扱うヘア・ボディケア商材	2名
カワチ ーアートに親しむための商材	9名
近鉄百貨店 ーお歳暮向けの産地直送ギフト	10名

○ 旅行観光フェスタ 2020 バイヤー商談会開催数：1回／参加者数：14名

### ⑧売上拡大・販路開拓を狙うテーマ別展示商談会

毎回、ユニークな商材を持つ企業が出展し、商材を探している企業を来場者として迎え、販路拡大や業務提携につながる商談会を開催した。

	参加者数	出展社数
猛暑・夏の災害対策製品展 2019	759名	31社
Web 販促フェスタ 2019 ※Web 販促フェスタ 2019 同時開催セミナー 2本開催	731名	32社
香りの技術・製品展 2019	1,434名	51社
パッケージ展 2019 ※パッケージ展 2019 同時開催セミナー 1本開催	1,715名	45社
こだわり食品展示会 2019 ※こだわり食品展示会 2019 同時開催セミナー 2本開催	517名	33社
外国人向け商材フェア 2019 ※外国人向け商材フェア 2019 同時開催セミナー 1本開催	259名	27社
販促物活用フェスタ 2020 ※販促物活用フェスタ 2020 同時開催セミナー 2本開催	988名	44社
大阪府内信用金庫合同 第8回ビジネスマッチングフェア 2019	2,452名	113社・団体

### ⑨ 大阪の産業資源を活用した魅力発信事業(大阪市魅力発信事業 O-TEX)

ツーリズムに関係する商品やサービスを持つ事業者を募集し、大阪で初めて開催されるツーリズム産業最大の展示会「ツーリズム EXPO」(令和元年10月24日～27日、インテックス大阪にて開催)に、大阪市ブースとして合同出展。展示会終了後も、成果発表会などを開催した。

○ 支援企業：18社

### ⑩ グローバルイノベーション創出支援事業

- ・イノベーションに関わる人々が実際に集まる場として「大阪イノベーションハブ」を最大限に活用し、国内外のイノベティブなプロジェクトの担い手となる人材が起業や新規事業など具体的なビジネスを生み出すことのできる仕組みを構築した。
- ・イノベーションが次々と生み出される環境(エコシステム)を構築するために、イノベーション支援に関わるイベントやプログラムを通じてグローバル・イノベーションネットワークを構築しながら、大阪を中心とした産業ポテンシャルを取り込み、エコシステムが効果的に循環する環境整備を実施した。

#### 【施設概要】

施設名称：Osaka Innovation Hub (大阪イノベーションハブ)

所在地：大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪

ナレッジキャピタルタワーC7階

## ア イノベーション人材のコミュニティ形成のためのセミナー、勉強会等

○ 開催回数：185回／参加者数：7,127名

### A セミナー

「大阪・関西はまさに大共創時代が幕明け!!挑め!新規事業のアイデア・他社との連携」  
大企業とスタートアップの共創が生み出すイノベーションが進められる中、外部から新たな技術やアイデアを取り入れ、革新的なプロダクトやサービスを共に創造していく「オープンイノベーション」の手法や成功事例等について紹介するセミナーを開催した。

### B OIH 会員向けイベント

「起業家の「助っ人」がマーケティング手法を直接伝授!

超実践ブレイクスルー・セミナー」

講師自らの起業家人生から会得した、売上が上がる実践的マーケティング手法を、受講者にとって再現可能な形に体系立てたセミナーを開催した。

「クリエイティブ・ディストラクション・サロン produced by 佐久間 洋司

2030の私達の時代にAI・IoTはどんなビッグデータを生み、進化しているか?」

最先端のテクノロジー・ビジネスを学び、議論をし、そしてコミュニティ形成を行いながら、2025年に向けた日本をつくるリーダーを、大阪から生み出すことを目的とした場として、研究者・起業家をゲストとして招いて、表面的な情報にとどまらない深い知識を得る勉強会を開催した。

### C テックミーティング

「OUVC Innovators' Meeting 阪大発!

最先端バイオベンチャーとのマッチングイベント」

大阪大学の投資先であるバイオベンチャー企業からの最先端バイオ事業に関する発表の場を設け、研究開発や事業化に向けての活用促進や、事業会社等とのマッチング等を図ることをめざしたイベント。

## イ イノベーション支援業務

### A イノベーション人材育成プログラム

「GLOBAL YOUNG ACADEMY OSAKA」

大阪青年会議所が主催となり、高校生を対象として、将来グローバルに活躍できる起業家人材育成をめざすプログラム。

シェアリングエコノミーをテーマとして、各チームでビジネスモデルを考えていき、複数回のワークショップを通じてブラッシュアップを行い、最終日には、各チームのビジネスモデル発表会が実施された。

「GEIOT2019 グローバルアントレプレナー I・II・IV」

IoT分野におけるグローバルアントレプレナー育成プログラムとして、奈良先端科学技術大学院大学が実施。

IoTに加え、奈良先端科学技術大学院大学の得意とするAI、ビッグデータ、バ

イオテックやナノマテリアル技術も活用し、より幅広い分野を対象としたプログラムとなっており、基本的技術開発から、製品やサービス企画、ビジネスプラン構築まで、起業や新規事業創出に必要な基本的な知識やスキルを習得できる実践的コースワークを提供する。

## B オープンイノベーションプログラム

「【オープンイノベーションプロジェクト】セレッソ大阪スポーツクラブ×OIH」

セレッソ大阪スポーツクラブが収集してきたスポーツアスリートに関するデータを活用し、新たなビジネスアイデアやサービス・新規事業開発・共同研究に関する提案募集並びに、多様なスポーツ施設における新規商品開発やテストマーケティング実施等の事業連携に関する提案募集を実施した。

## C 既存企業の新規事業創出支援プログラム

「【イントルプレナーミートアップ プレイベント】新規事業の進め方と実際」

大企業の新規事業担当者に向けて、アイデアを実際に事業化までつなげていくことを考えるセミナーとして開催する。

「OIH イントルプレナーミートアップ 2019」

課題を見つけ解決するアイデアを考え、それらを形にしていく行動力のある人材育成をめざしながら、会社の枠を超えたコミュニティの形成等を行うため、企業の新規事業担当者を対象にした講義とメンタリングを実施し、新規事業の立ち上げを支援する。

## D ピッチイベント

- 開催回数：68回／参加者数：3,960名
  - ・ミライノピッチ 2019
  - ・Startup World Cup 2020 Osaka Regional(大阪予選)
  - ・GET IN THE RING OSAKA 2019
  - ・Morning Meet Up(モーニングミートアップ)
  - ・大阪インディペンデンツクラブ

## ウ 情報収集・発信・活用業務

OIH で実施する各イベント等のターゲットとなる層に向けて、効果的に情報を発信するため、OIH の取り組み・情報の「見える化」に注力した。

特に、ホームページのリニューアルや、グローバルイベントの各オフィシャルサイトのリニューアル、また、SNS 情報発信の強化等に取り組み、国内外のスタートアップ関係者に対して、起業家のまち・大阪の価値や魅力を積極的に発信することに取り組んだ。

【プロモーション】

- ・SNS 情報発信の強化

- ・LinkedIn の導入
- ・大阪イノベーションハブのホームページリニューアル
- ・ホームページのコンテンツの拡充

○実施結果

- ・セッション数：148,058（前年度：150,612）
- ・ユーザー数：106,229（前年度：90,626）
- ・マスメディア掲載 掲載数：25 回
- ・情報発信件数：696 件

### (3) ものづくり企業支援事業

優れた技術をもつ市内中小製造業に対し、セミナーを開催するほか、豊富な経験と人脈を持つ大企業 OB（マッチングナビゲーター）が、販売先や技術連携先などのマッチングを行うとともに、課題に応じ最適な専門機関の大学・研究機関を紹介するなど、産学連携支援も実施した。また、製造業の現場で役立つテーマを取り上げた教育プログラムや技術提携先や販路パートナーと出会うマッチングイベントも実施した。

#### ① 現場力向上セミナー

- 開催数：15 回／参加者数：938 名（前年度実績：18 回／959 名）

テーマ：納期管理、ムダ取り、人材育成、ISO9001 で現場改善、原価管理、生産管理、品質管理、5S 活動、生産工学 (IE)

#### ② ものづくりビジネスセミナー

中小製造業の経営者や経営幹部、部門の管理責任者を対象に、製造現場で役立つテーマを取り上げてセミナーを開催した。

- 開催数：10 回／参加者数：389 名

#### ③ ロジスティクスセミナー

中小運送業、倉庫業の経営者や幹部、管理責任者を対象に、物流の品質向上、現場のルールづくりなど改善活動に役立つテーマを取り上げてセミナーを開催した。

- 開催数：2 回／参加者数：79 名（前年度実績：2 回／44 名）

#### ④ 中小製造業向けセミナー・講座等

	開催回数	参加者数
事業推進セミナー（ものづくり企業向け）	13 回	704 名
ものづくり IoT セミナー	2 回	94 名
テクニカルセミナー	4 回	296 名
技術力向上セミナー	9 回	408 名
ORIST 技術情報セミナー	1 回	128 名

⑤ 大阪市立大学「オープンラボラトリー」

「都市・環境」「新エネルギー」「ナノ領域マテリアル・バイオ」「IT活用」などをテーマに、大阪市立大学の最新研究成果を発表するセミナーを実施した。

○ 開催数：4回／参加者数：216名（前年度実績：4回／200名）

⑥ ものづくり企業のWEB活用プログラム

ホームページを活用することで、新市場開拓や新規顧客開拓をめざす実践的な少人数制の連続講座を開催した。

○ 講座開催数：1回／参加者数：9名（前年度実績：1回／6名）

○ ものづくり企業のWEB活用セミナー開催数：2回／参加者数：57名

⑦ ものづくりワークショップ

製造業に特化したテーマで、少人数制の実践的な研修を開催した。

○ 開催数：2回／参加者数：35名

⑧ 技術テーマ別商談会

独自の技術、製品、素材などを持つ製造業が出展し、技術提携先探しや新たな販路パートナーと出会うマッチングイベントを開催した。

○ 開催数：11回／参加者数：14,973名／出展社数：559社

（前年度実績：11回／17,990社／534名）

	来場者数	出展社数
紙加工技術展 2019	2,776名	48社
金属加工技術展 2019	1,262名	60社
機能性フィルム展 2019	2,727名	56社
ものづくり試作フェア 分析計測技術展	396名	37社
センサ/IoT 技術展 2019	1,478名	60社
医療機器・ヘルスケア機器マッチング商談会 2019	505名	40社
複合材料・カーボンフェア 2019	944名	41社
高機能コート剤・添加剤フェア 2019	1,229名	45社
精密・微細加工技術展 2019	586名	56社
高機能プラスチック・ゴム展 2020	1,948名	61社
表面処理加工技術展 2020	1,122名	55社

⑨ 製造業の逆見本市

大手中堅メーカーや商社等が出展し、各出展企業が求める技術や素材・製品を持つ企業との商談会を実施した。

- 参加社数：86社／出展社数：16社（前年度実績：92社／10社）
- ⑩ ものづくり交流会、パートナーマッチング、フォーラム
- ものづくりマッチング交流会開催数：1回／参加者数：42名
  - ものづくりパートナーマッチング開催数：2回／参加者数：31名
  - ものづくりSDGsフォーラム開催数：1回／参加者数：240名
- ⑪ 製造業の現場改善！強い現場づくりプロジェクト
- 開催回数：1回／参加社数：2社
- ⑫ ニューテクフェア2019
- 大阪府立大学・大阪市立大学が持つ技術シーズの発表会を実施し、中小企業のニーズとのマッチングを実施した。
- 開催回数：1回／参加者数：170名（前年度実績：1回／225名）
- ⑬ 大阪産業技術研究所 ORIST 技術シーズ・成果発表会2019
- 大阪産業技術研究所（和泉センター・森之宮センター）が持つ技術シーズの発表会を実施し、中小企業のニーズとのマッチングを実施した。
- 開催回数：1回／参加者数：310名（前年度実績：1回／260名）
- ⑭ ビジネスチャンス倍増プロジェクト
- 企業情報などに精通し幅広い人脈を持つ大企業OBをマッチングナビゲーターとして活用し、有望な技術を有する市内中小企業と大手企業や他の中小企業とのマッチングを図り、新たなビジネスの成約や事業提携を目指し、活発な企業取引促進のサポートを実施した。
- 新規訪問企業数：151社、再訪問企業：118社、マッチング件数：772件  
訪問技術相談サービス：1社  
（累計：5,697社／5,911件／取引累計：191億円）
- ⑮ 創造的企業創出事業
- 高槻市内のものづくり企業のビジネスチャンス拡大について支援を実施した。技術系企業OBによるヒアリング、販売先・技術提携先の探索とマッチング、機械・金属、電気・電子関連等の関連業界ネットワークの構築や企業交流の場の創出を行った。
- 総訪問件数：152件／マッチング：19件
- ⑯ ゲンバ男子プロジェクト
- 日本のものづくりを担う若手人材の確保を目的としたプロジェクト「ゲンバ男子」を実施した。旧大阪市都市型産業振興センターで平成27年度から各地域の自治体に働き

かけ、全国的な拡がりを見せている。

- 掲載累計：111社／245名（男子：237名／女子：8名）

全国10地域でゲンバ男子実施

（川崎市・春日井市・北九州市・新居浜市・会津若松市・浜松市（民間）・岡崎市（民間）・福山市、佐賀県・越前市は別企画で実施）※令和2年3月末時点

#### (4) 広報事業

産業創造館で取り組む事業をウェブサイトや情報紙、メールマガジン等の様々な広報媒体を活用して情報発信した。

- ① 広報紙「Bplatz press」の発行（隔月）発行部数：18万部／年

大阪産業創造館が発行するビジネス情報マガジン。大阪で活躍する元気でパワフルな経営者にフォーカスした記事のほか、ビジネスに役立つイベント・セミナー情報などを掲載した。

- ② メールマガジンの配信

- 産創館の総合イベント情報「Bplatz weekly」（発行日：毎週火曜日）

大阪産業創造館の総合ビジネス支援情報を掲載。ビジネスに役立つ情報、イベント・セミナーの新着情報をタイムリーに配信した。

- 社長のメルマガ（発行日：第2・4水曜日）

経営者に役立つ情報を掲載。経営者向けのイベント・セミナー情報、ビジネスに役立つ情報を配信した。

- サンソウカン起業家応援マガジン（発行日：第1・3金曜日）

起業準備中の方が対象。創業関連のイベント・セミナー情報や創業に役立つ情報などを掲載した。

- ものづくり通信（発行日：第2・4木曜日）

ものづくり、研究開発、商品開発、デザイン、知的財産権などに関するセミナーやイベント情報、研究シーズ発表会の情報を配信した。

- 作って売るを応援するメルマガ「ツクウル」（発行日：毎月1回）

消費者向けの商品の企画や開発、マーケティングに携わる方を対象にしたおすすめのセミナーやイベント情報を配信した。

- ③ 大阪産業創造館ウェブサイトの運営・情報提供

- 年間ページビュー数：3,505,992件、セッション数：1,664,669件

（前年度実績ページビュー数：3,170,734件、セッション数：3,170,734件）

facebook、twitter、instagramなどのSNSでも情報発信を実施した。

令和元年度には新たにgoogleマイビジネス、アドグランツの運用を開始した。

### 3 コンサルティング事業

経営相談室（あきない・えーど）では、創業促進や中小企業の経営革新を図るため、専任のコンサルティングスタッフのほか、弁護士、税理士等の専門家とも提携し、インターネット・電話・対面での経営相談や専門家派遣を行った。

#### (1) 経営相談

○ オンライン・電話・面談 合計：6,300 件（前年度実績：5,829 件）

・オンライン相談件数：265 件（前年度実績：328 件）

専門的な相談から経営全般にかかわる相談まで、24 時間いつでもインターネットで、専門家を指名しての相談申込みが可能。専門分野、経歴などから専門家を選ぶことができ、原則 2 営業日以内に回答するサービスを実施した。

・電話相談件数：1,779 件（前年度実績：1,578 件）

コンサルタントが電話で経営相談にお答えするサービスを実施した。

・面談件数：3,923 件（前年度実績：3,923 件）

各分野の専門家に直接相談することができるサービス。電話相談やオンライン相談では解決できない経営課題をマンツーマンでサポートするサービスを実施した。

夜間相談会（毎週金曜日 17:30～21:00）（開催数：49 回／相談者数：82 件）

休日相談会（毎月第 1 土曜日 10:00～17:30）（開催数：12 回／相談者数：43 件）

・相談分野と件数（平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月の実績）

分類	件数
経営全般	2,252 件
法律	1,138 件
資金	490 件
マーケティング	494 件
ビジネスプラン	334 件
労務	146 件
税務	141 件
会社設立	127 件
IT	124 件
特許	86 件
取引適正化	27 件
技術	10 件
事業提携	17 件
ISO	3 件
省エネ	1 件
その他	851 件

## (2) 専門家派遣（コンサル出前一丁）

専門家が直接会社を訪問し、実践的なコンサルティングを実施した。主要な経営課題について、パッケージで提供するほか、経営課題に応じて派遣内容をオーダーメイドすることも可能なサービスを展開した。

○ 派遣日数：65日（前年度実績：77日）

## (3) 事業承継コンシェルジュ

事業承継の悩み、課題に対しコンシェルジュがアドバイスや具体的な行動の為のサポートを実施した。

○ 相談・面談件数：84件（前年度実績：79件）

## (4) ビデオライブラリー

経営に役立つ各種ビデオソフトを取り揃え、無料で利用できるサービスを実施した。

○ 利用件数：105件（前年度実績：136件）

## 4 大阪経済に関する調査事業

大阪産業創造館のユーザーをメインとする経営者の方々に加え、大阪市経済戦略局のモニターに対して、景気動向の実感や、時宜に応じた調査テーマなどを共同で実施する「ネットモニター調査」を毎月実施した。この結果についてホームページなどによる情報提供を行った。（株式会社ダン計画研究所との共同事業）

## 5 新産業創造支援事業

### (1) 大阪トップランナー育成事業

大阪市が成長産業分野と位置付ける医療・介護・健康等の分野における産業振興に向け、新たな需要の創出が期待できるプロジェクトについて、コーディネーターが伴走しながら、事業段階・事業課題に応じてオーダーメイド型のきめ細かな支援を一気通貫で実施した。

#### ① プロジェクトサポート業務

##### ア プロジェクト選定業務

- 応募件数：36件

1次審査件数：35件、2次審査件数：20件、有識者会議：14件、認定：10件

##### イ ハンズオン支援業務

プロジェクトの進捗管理及び課題解決のハンズオン支援実施及び更新審査の実施。

##### ウ 販路拡大等マッチング事業

- ライフサポート展 2020 新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- 認定プロジェクト紹介冊子の作成：5,800部
- モーニングミートアップへの登壇：4社（認定PJ実施企業の登壇）
- バリアフリー展 2019 への出展：認定PJ実施企業3社と共同出展

#### ② セミナー・ワークショップ業務

##### ア 超実践的協創ワークショップ2019

- ・ Spring 全7回開催+フォロー／参加者数：12名、満足度100%
- ・ Autumn 全7回開催+フォロー／参加者数：25名、満足度92%
- ・ Winter 全7回開催+フォロー／参加者数：16名、満足度100%

#### ③ プロモーション業務

- ・ ウェブサイト・メールマガジン・SNSによる情報発信
- ・ 新規事業創造シンポジウム（新型コロナウイルス感染症対策のため中止）
- ・ プレスリリースの実施回数：2回
- ・ 報道機関向けプレゼンテーション会：7社12名（内訳：新聞7社）
- ・ 認定プロジェクトに関するマスコミ掲載：23件

#### ④ フォローアップ業務

- ・ トップランナー認定プロジェクト実施企業限定 セミナー&交流会

実施回数：2回実施／参加者数：13名、満足度100%

- ・ 相談窓口の設置 相談実績：9件
- ・ 現況調査の実施 対象：63件

#### ⑤ おおさかトップランナーClubの運営

- ・ 会員数 企業会員：1,075社、サポーター会員：43機関

#### ⑥ 中小企業支援機関との連携

- ・ 大阪市イノベーション拠点との連携（事業紹介・説明説明会の実施等）

## (2) ロボットテクノロジー産業振興事業

### ① 地域中核企業創出ローカルイノベーション事業（介護分野）

介護機器・ロボットの現場導入へ向けにはニーズとシーズのミスマッチがある。その課題解決のために、介護機器・ロボットの設計段階から、中核企業を中心とする介護機器・ロボットメーカーと介護老人保健施設や通所介護などの介護事業者双方が、研究会や実証実験を実施するとともに、介護分野、ロボット分野等の多様な専門家によるアドバイスの実施などによる濃密な摺り合わせを行うことで、介護現場のニーズを最大限に反映させた介護機器・ロボットの開発・導入促進を行った。

また、身体的機能の維持・回復に有用な、介護施設や在宅で活用できる自立支援介護機器やサービス開発に向けた取り組みを実施することで、新たな市場開拓を目指した。

- 導入実証目利き委員会の実施：全1回
- ATC エイジレスセンターへの常設出展：1回  
出展期間：令和元年8月1日～令和2年3月31日  
本事業参画企業4社の製品をユーザーにモニター検証
- 施設への導入実証：4件
- 介護ロボット・ICTシステム導入成功事例の収集：5件
- ロボット・介護機器開発フォーラムの実施：全2回／参加者数：29名
- 介護ロボット・ICTシステム導入効果の見える化を目的とした動画撮影：1回

### ② 地域中核企業創出ローカルイノベーション事業（FA分野）

ロボット未活用領域でロボット導入の促進を図るべく、地域の中核企業と位置付けられる(株)ブリッジ・ソリューション及び東洋理機工業(株)を中心に、ロボットシステムのパッケージ化の検討や見学会・マッチング会によりロボット導入効果をユーザーに実感してもらう機会を設けるなどの取り組みを行い、ロボット未活用領域へのロボット導入を進めるための支援を実施した。

また、関西を中心とするロボット関連ビジネスの拡大に繋がる新たなテーマを設定し、

関連団体との連携のもとその活用について方策の検討を行った。

- 中小企業におけるロボット促進研究会：全1回
- セミナー開催数：1回/81名参加

### ③ ロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成事業

人手不足から工場などへのロボット導入が期待されているが、進んでいない現状がある。その要因として、ロボット導入をプロデュースできる SIer の不足が挙げられる。そうした課題解決のために、実機を使って人材育成を行う必要があり、3体のロボットを購入し、南港 ATC にある FA 分野の情報発信拠点である IATC に設置。人材育成カリキュラム提供のためのリサーチ及び開始準備を実施した。

## (3) 先導的ヘルスケアサービス創出支援業務

「日本再興戦略 2016」において、健康寿命延伸産業は有望な成長市場と位置付けられている。本事業では平成 27 年 7 月に地域版協議会として「大阪健康寿命延伸産業創出プラットフォーム」（略称：OKJP）を設置し、健康寿命の延伸に資する産業創出を図る堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアムの趣旨を実現するため、堺市内において、新たに先導的なヘルスケアサービスを展開する企業、団体等の取組を支援することを目的に、ニーズやシーズの情報提供、企業交流の場の提供、地域での実証支援など、健康寿命延伸産業の創出・振興に取り組んだ。

分類	対象
健康産業有望プラン発掘コンテスト募集説明会	参加者数：55名
健康産業有望プラン発掘コンテスト出場者募集	応募件数：39件 1次審査通過案件数：15件 2次審査通過案件数：10件
健康産業有望プラン発掘コンテスト	発表件数：10件 来場者数：105名 最優秀賞（大阪府知事賞）、優秀賞（堺市長賞）大阪シティ信用金庫賞2社の計5社を選定・表彰
健康産業有望プラン発掘コンテストファイナリストを対象としたヘルスケア・アクセラレーターによる伴走支援	10社
先導的ヘルスケアサービスの展開に向けた補助制度に関する支援	
堺市先導的ヘルスケアサービス実装補助事業説明会	参加者数：55名

分類	対象
堺市先導的ヘルスケアサービス実装補助事業募集	応募件数：11件 1次審査通過案件数：8件 採択件数：4件
堺市先導的ヘルスケアサービス実装補助採択事業者に対する伴走支援	4社

#### (4) 持続可能な開発目標ビジネス創出支援事業

府内企業が持続可能な開発目標（SDGs）の達成に本業で取り組む「SDGs ビジネス」の創出・成長を支援するため、SDGs ビジネスに挑戦する府内企業と、これに関心の高い支援者（以下、「サポーター」という）とを結びつけるビジネスマッチング事業（以下、「SDGs Business Meet-Up」という）とSDGs ビジネスの事例をSDGsのゴールごとに整理する「SDGs Business マッピング」事業を実施。

##### ○ Osaka SDGs Business Meet-Up の実施

テーマ毎（公的支援、大企業、民間支援、共同研究）開催数：4回開催／

参加者数：ピッチ登壇企業 39社、サポーター企業 27社

## 6 おおさかなレッジ・フロンティアプロジェクト運営事業

大学・研究機関等の研究成果や革新的な技術を活かして新事業の創出を図るため、事業化プロジェクトの企画立案や運営サポートを行った。

### (1) 研究成果の事業化支援事業

#### ① 研究開発型ベンチャー企業・中小企業へのハンズオン支援

##### ○ ハンズオン支援を約 60 件（獲得資金約 1 億円相当）

研究開発型ベンチャー企業の補助金申請サポートを通じて事業化計画の策定や市場調査、外部資金獲得、人材採用等の支援活動を実施した。

資金獲得以外に、ものづくり日本大賞の受賞支援（スペクトロニクス(株)）を行った。

#### ② 事業化プロジェクトの組成活動の実施

中小企業の AI 活用や旧来事業を行う大手企業の課題解決への AI 活用支援を行った。  
（けいはんな、大阪府のニーズマッチング事業と連携）

### (2) ライフサイエンスベンチャー経営者養成事業

近畿経済産業局の支援を得て神戸市と連携してライフサイエンス系（創薬・医療機器）ベンチャーの経営者に必要な資金調達やビジネスプラン構築の講座を開催した。

##### ○ 参加者数 15 名

### (3) 知財ビジネスマッチング事業

近畿経済産業局・トーマツベンチャーサポートから中小企業が大企業の保有する開放特許（休眠特許に限っていない）等を活用し新製品開発や新事業展開へと繋げるため、特許を活用しようとする中小企業等の発掘のために大阪産業創造館が開催する技術テーマ別商談会等において事業広報を行った。

- 産創館イベントでの公開特許シーズ紹介：4回／48件
- 開放特許活用の個別相談対応：2件
- 地銀・信金担当者を集めた勉強会の企画・運営サポート

## 7 インキュベーション等管理運営事業

### 【施設概要】

施設名称：ソフト産業プラザ TEQS【テックス】

所在地：大阪市住之江区南港北2丁目10番10号ATCビルITM棟6階

貸室：19室

入居社数：17社19室（令和2年3月末現在）

設置施設：制作スタジオ、研修ルーム、展示サロン、ライブラリー、プレゼンテーションルーム、コワーキングスペース、ビジネスカフェ、応接室、Makers ラボ  
他

### (1) ソフト産業プラザ事業、IoT・RT 関連ビジネス創出支援事業

「技術で課題解決する人」を対象とした、先端技術を活用したビジネスの支援拠点として、インキュベーション施設をベースに、アクセラレーション・プログラムによるビジネスを「創る」サポートや、実証実験支援による「実証」サポートなどを提供した。「人をつなげ、テクノロジーをつなげ、ビジネスを育てる」ことをミッションに、ビジネス開発から育成、実証まで、一気通貫による総合的なサポートを実施した。

具体的には、大阪市の委託を受けてインキュベーションマネージャー（IM）が大阪産業創造館や大阪イノベーションハブと連携して相談指導及び情報提供しながらインキュベーションオフィスを備えたソフト産業プラザの管理運営を行うとともに、IoT・ロボットビジネス創出プログラムの実施を通じた創業支援や、IoT・ロボットビジネス実証実験支援事業を行った。（一般社団法人 i-RooBO Network Forum との共同事業）

#### ① ソフト産業プラザ事業

##### ア 入居企業への経営等の相談及びコーディネート

入居企業に対しインキュベーションマネージャーによる定期面談を実施し、事業計画の立案と遂行を支援した。また、資金調達や販路拡大、人材確保等の経営課題に関する相談及びコーディネート対応、助成金・補助金の情報提供等を行った。

- 相談・面談件数：65件

イ コンテンツ制作・開発にかかわる機器・設備の提供

- 編集スタジオ利用件数：36 件
- 収録機器等貸出件数：86 件

ウ デジタルファブ리케이션ビジネス創出支援

- Makers ラボの設置 (3D プリンター、レーザーカッターの提供)
- 機器利用件数：78 件

エ 入居企業勉強会、交流会の開催

- 入居企業勉強会開催数：3 回／参加者数：総計 40 名
- 入居企業交流会開催数：4 回／参加者数：総計 41 名

オ 入居者の PR 支援・販路拡大支援 (展示会出展支援)

- 国際フロンティア産業メッセ：1 社
- センサー/IoT 技術展：1 社
- 新ものづくり・新サービス展：1 社
- 地域包括ケア EXPO 東京：1 社

カ イベントの開催 (主催・共催)

	参加者数
第 40 回 大阪 3D プリンタービジネス研究会	22 名
第 5 回 AI/センサービジネス研究会	30 名
AI 研究プロジェクト分科会	15 名
AI センサ研究会 AI レジ PJ	10 名
AI センサ研究会 熱中症予防 PJ、故障予測 PJ	22 名
sakura.io 体験ハンズオン@大阪	11 名
AI センサービジネス研究会 AI レジ PJ 分科会	10 名
AI センサービジネス研究会 熱中症予防 PJ、故障予測 PJ 分科会	14 名
第 6 回 AI センサービジネス研究会	28 名
メイカーズバザール大阪 2019	(来場者数) 8,752 名
AI センサービジネス研究会 AI レジ PJ 分科会 (5 回目)	8 名
AI センサービジネス研究会 熱中症予防 PJ、故障予測 PJ 分科会 (5 回目)	3 名
第 7 回 AI センサービジネス研究会	26 名
大阪 3D プリンタービジネス研究会	32 名
第 8 回 AI センサービジネス研究会	28 名
大阪 3D&VR ビジネス研究会	13 名
大阪 3D&VR ビジネス研究会	32 名
AI/センサービジネス研究会	30 名

## キ 先端技術セミナー事業

- 講座開催数：51 講座／参加者数：618 名
- 主な講座内容
  - ・技術ハンズオンセミナー・技術トレンド情報提供セミナー
  - ・創業・経営支援セミナー

## ク 情報発信業務

- メールマガジン「TEQS メルマガ」発行数：24 回

## ② IoT・ロボットビジネス創出プログラム事業

IoT・RT を活用したビジネス・サービスによる起業や、新規事業展開をめざす事業者を創出するため、基礎技術講座やハンズオン支援等で構成する「AIDOR アクセラレーション」を実施した。また、今後の参入に関心を有する企業や個人を対象としたセミナーの開催、展示会への出展等により、IoT・RT を活用したビジネス・サービスの起業に向けたマインド醸成を行った。

## ア IoT・ロボットビジネス創出プログラム業務

- プロジェクト創出件数：15 件
  - IoT・RT を活用したビジネスでの新規事業の創出・拡充を目的とし、同分野において稼ぐことができる創業者を輩出するため、専門コーディネーターによる新規事業創出支援メニュー「AIDOR アクセラレーション」を実施した。
- 専門コーディネーター、メンター等によるメンタリング、ハンズオン支援の実施
  - 専門コーディネーター：2 名、メンター：10 名、
  - ティーチングアシスタント：1 名、パートナー機関：12 機関
- 「AIDOR プログラム」の実施 参加者数合計：18 チーム、33 名
  - ・第1ターム 参加チーム数：9 チーム
  - ・第2ターム 参加チーム数：9 チーム
- ハンズオン支援の実施 参加チーム数：18 チーム
- デモデイ「AIDOR デモデイ」実施 ピッチ登壇者数：13 チーム

## イ プロモーションイベント開催業務

本事業のプロモーションや企業のビジネスマインドの情勢のため、展示会への出展やセミナーを実施した。

- 展示会出展：1 回出展
  - 「関西デジタルイノベーション2019」@グランフロント大阪
  - (PR 出展及び「キャッシュレスで生まれるビジネスチャンス」セミナー開催)
- プロモーションセミナー開催 開催回数：3 回

分類	参加者数
キャッシュレスで生まれるビジネスチャンス	200 名
テクノロジービジネス最前線～キャッシュレス&新ビジネス	72 名
テクノロジーがつくる未来社会とビジネスチャンス	75 名

## エ 情報発信業務

本事業を IoT やロボットテクノロジーの活用をめざす企業や操業をめざす個人、創業期の企業等に対して広く周知することを目的とし、情報発信を行った。

- ウェブサイト構築 <http://www.teqs.jp/acceleration/>
- プレスリリース実施：1回
- Facebook 広告の実施：6回
- メディア・媒体掲載：6件
- 大阪市営地下鉄駅貼広告実施：2回

## ③ IoT・ロボットビジネス実証実験支援プログラム事業

第4次産業革命によりビジネスモデルの変化が見込まれる中、新たな需要を生み出す付加価値の高いビジネスを創出し大阪経済の活性化に寄与することを目的として、実証実験フィールドを提供するとともに、実証実験の支援を行った。また、舞洲スポーツ施設を実証実験フィールドとして提供することにより、スポーツ関連ビジネスの創出や舞洲エリアの活性化に寄与した。

## ア IoT・ロボットビジネス実証実験プログラム

アジア太平洋トレードセンター（以下「ATC」という）及び舞洲エリアのスポーツ施設（大阪シティ信用金庫スタジアム、おおきにアリーナ舞洲、舞洲サブ球場、セレスポーツパーク舞洲）を、先端技術を活用したビジネスの社会実装に向けた実証実験フィールドとして、実証実験を行う企業等（法人、個人及びグループ）（以下「実施企業」という）を募集し、効果的な実証実験となるようコーディネートを行った。

- 相談窓口の設置・運営：9件
- コーディネートの実施 コーディネート件数：ATC7件、舞洲エリア3件

テーマ	対象企業
非SLAM 屋内型ドローンソリューションの検証	株式会社 Spiral
商業施設における、接客ロボットによる顧客の行動変容に関する実験	立命館大学情報理工学部、 ヒューマンロボティクス研究室等の 共同グループ
公共空間におけるロボットの存在・振る舞いによる、モラル違反行動の抑制効果検証実験	株式会社国際電気通信基礎技術研究所
人と並んで歩き、自然な形で目標地点まで誘導するロボットのシステム構築のためのデータ収集実験	株式会社国際電気通信基礎技術研究所
エスカレーター視線認識 AI システムの検証	SkyGrid 株式会社
自己推薦ロボットを用いた推薦の効果検証	株式会社サイバーエージェント

テーマ	対象企業
遠隔操作ロボットによる接客サービス実証実験	株式会社サイバーエージェント
テーマ	対象企業
「パッケージフレッシュ」による真菌変化と汚れ検知基礎試験	ダイヤアクアソリューションズ株式会社
総合学園ヒューマンアカデミーバスケットボールカレッジにおけるフィジカルチェック有効性検証のための実証実験	日本電気株式会社 (NEC)
狭小空間ドローン (IBIS) 実証実験会	間ロジェネラルサービス株式会社

## イ プロモーション業務

全国から実証実験実施企業を誘致するため、本事業のプロモーションとして、ウェブサイト等を活用した情報発信業務や、展示会およびセミナーを実施した。

- 展示会出展：3回出展
  - 「サービスロボット開発技術展」@インテックス大阪  
(出展 PR 及び「めざせ 2025 セミナー」開催)
  - 「CEATEC2019」@幕張メッセ (名刺交換数：235 件)
  - 「国際ロボット展」@東京ビッグサイト (名刺交換数：168 件)
- プロモーションセミナー開催：1回開催
  - 【めざせ 2025 セミナー】5G インパクトと事業化の確率を上げるノウハウ  
参加者数：110 名
- ウェブサイト構築 <https://teqs.jp/experimentation>
- プレスリリース実施：1回
- Facebook 広告の実施：1回
- メディア・媒体掲載：8 件

## (2) クリエイティブ産業創出・育成支援事業

大阪市の委託を受け、デザインや広告、映像等のクリエイティブ関連産業の振興を目的とした施設「メビック扇町」を運営し、大阪で活動するクリエイティブ関連産業の情報をウェブサイトや冊子を活用して広く紹介するとともに、クリエイター同士、あるいはクリエイターと企業等とのネットワークづくり、人材育成に向けた環境整備に取り組んだ。

### 【施設概要】

施設名称：クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック扇町  
 所在地：大阪市北区扇町2丁目1番7号 カンテレ扇町スクエア 3F  
 設置施設：交流スペース、プロデューサーサポートオフィス 他

令和2年3月に以下に移転。名称変更。

施設名称：クリエイティブネットワークセンター大阪 メビック

所在地：大阪府中央区本町1丁目4番5号 大阪産業創造館 17F

設置施設：交流スペース、フリースペース 他

### ① ネットワーク構築業務

現役のクリエイター23人にクリエイティブコーディネーターを委嘱し、クリエイティブ関連企業等への訪問活動を行った。

- クリエイター訪問件数：515件
- 中小企業等訪問件数：355件

大阪以外の地域におけるネットワークを構築するとともに、大阪のクリエイティブ産業の情報を発信するため、全国各地のキーパーソン155人に対し、エリアサポーターを委嘱した。

メビック扇町への新規来館者を増やすため、クリエイティブサロン、Mebic Talk-in(交流会)を開催した。

- クリエイティブサロンの開催 開催数：20回(うち1回中止)  
／参加者数：368名
- Mebic Talk-inの開催 開催数：10回／参加者数：445名
- 少人数制のミーティングの開催 開催数：17回／参加者数：258名

### ② マッチング業務

- ビジネスプレゼンテーションの開催  
開催数：9回／参加者数：777名(交流会：737名)
- クリエイターのためのイノベーション創出研究会「I-LABO」の開催  
開催数：6回(うち1回中止)／参加者数：74名
- クリエイターシーズ発表会の開催  
開催数：3回／参加者数：185名
- クリエイティブ展示・商談会の企画・出展  
開催数：8回／出展者：358社、来場者：1,730名
- クリエイティブアドバイザーの委嘱：58名
- コラボ件数  
連携・協働が成立した事例：320件  
連携・協働に向け協議検討中の事例：51件
- コラボ事業創出額  
事業創出額：1億8,647万円(回答228件の合計額)

### ③ プロデューサー人材育成業務

- プロデュース人材育成セミナー 総開催数：19回(うち1回中止)  
総参加者数：520名

独立クリエイターの「超」プロデュースカアップ講座	全10回	計210名
クリエイティブディレクション講座	全3回 (うち1回中止)	計93名
デザインマネジメント養成講座	全5回	計209名
国際感覚修得セミナー・WSーイタリア研修ツアー	全1回	参加者8名

#### ④ 情報発信・プロモーション業務

- クリエイター掲載件数  
クリエイティブクラスター：1,678件  
クリエイティブサロン：136件  
コラボ事例：93件
- メールマガジン登録者数：18,039名
- コラボ事例集の作成／B5版 表紙・本文フルカラー72頁 2,000部
- メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）：3件
- クリエイティブビジネスフォーラムの開催  
開催回数：8回（うち1回中止）／参加者数：478名

#### ⑤ プロデューサーサポートオフィス(PSO)の運営業務

- 平均入所率：46.5%
- PSO 成果報告会の開催 令和2年2月17（月）開催  
／参加者数：54名（交流会：46名）
- PSO 入所団体活動実績（共催分のみ）  
総開催数：20回（うち2回中止）／参加者数：1,341名

#### ⑥ 施設管理運営等業務

- 会議室利用状況 平均稼働率：35.9%／一般延べ利用人数：12,171名

### (3) 大阪デザイン振興プラザ運営事業

アジア太平洋トレードセンター（ATC）の委託を受け、クリエイターに特化したビジネスインキュベーション施設として、独立・創業期のクリエイターを対象に支援業務を行った。入所企業以外にも自己発信の場を求めるクリエイターやセミナーなどの知識習得の場を求めるクリエイターに機会を提供し、これからのクリエイターの事業発展のための支援を行い、オフィス入所に繋げた。

#### 【施設概要】

施設名称：大阪デザイン振興プラザ

所在地：大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟10F

設置施設：インキュベーションオフィス、デザイナーズオフィス、デザインギャラリー、デザインショーケース、多目的ルーム、デザインライブラリー 他

貸室数：インキュベーションオフィス 26室

デザイナーズオフィス 41室

入所室数：インキュベーションオフィス 14社14室利用（令和2年3月末現在）

デザイナーズオフィス 15社24室利用（令和2年3月末現在）

## ① オフィス運営業務

平成30年度に行ったインキュベーションシステムが本格稼働。インキュベーションオフィスについては、平成30年度に5室増設した小規模オフィスのニーズが高いことから、更に増室することとし、2室を5分割し、3室増設（23室→26室）した。前年度入所企業の成果報告会なども実施、9社が新規に入所した。また、クリエイターの支援や情報発信などを目的とする団体を運営協力団体として、デザイナーズオフィスへの入所受け入れを開始、1団体3室の入所に繋がった。

### ○ 新規入所

インキュベーションオフィス：9社9室

デザイナーズオフィス：1社3室（運営協力団体としての入所）

### ○ 3月末日時点の入所企業

インキュベーションオフィス：14社 14室／全26室

デザイナーズオフィス：15社 24室／全41室

### ○ ODP サポートーズ会員：7名

### ○ 定期面談（インキュベーション）実施数：23回

### ○ 日常的な入所企業との面談：406件／年

### ○ 入所企業成果報告会開催数：2回／発表者：4名

### ○ 起業☆企業相談会開催数：3回／相談件数19件

### ○ 外部主催イベントでの相談会開催数：3回／相談件数：10件

### ○ 入所企業交流会：3回

### ○ ラジオ体操カフェ（入所企業情報交換）：38回

### ○ クリエイティブ夜会（入所者主催交流会）：13回

## ② 教育研修業務

### ○ 「独立クリエイターの営業力アップ塾」開催数：10回／参加者数：175名

### ○ 「ODP サロン」（少人数制のトークイベント）開催数：7回／参加者数：92名

※8回目以降は新型コロナウイルス感染症対策により中止

### ○ 「ODP 経営・知識セミナー」開催数：3回／参加者数：55名

### ○ 「ODPAL（オデパル）」（クリエイター同士、クリエイターと企業の少人数での意見交換）：5回実施 51名参加

### ○ 「独立クリエイターのための未来をつくる自分発見ワークショップ」：

3回開催 29名参加

### ③ 情報発信・プロモーション業務

- 「ODP フォーラム」(先輩クリエイターによるトークイベント)  
開催数：2回/参加者数：60名
- 展示会イベント  
(クリエイターの自己発信やテストマーケティングの為に展示販売イベントを開催)
  - ・「ODP LIVE DRAWING & PAINTING FESTIVAL」(ODP ドロフェス)  
会場：ATC2F アトリウム/出展社数：38社/参加者：2,000名
  - ・「ODP こどもの森とえほん広場」 ※新型コロナウイルス感染症対策により中止
- ODPパンフレットのリニューアル  
新プログラムの内容を反映し、前面リニューアル
- ODPウェブサイトのリニューアル
  - ・パンフレットのイメージにビジュアルを統一
  - ・入所企業情報の掲載、インタビュー記事の追加(2社)
- 広報スタッフの採用と広報コンセプト及び戦略の再構築
- メールマガジンの発行 登録者数：2,680名(3月末 前年度+1214名)
- SNSの活用 facebook ページ フォロワー数：2,718名(3月末 前年度+278名)

### ④ 大阪デザイン振興プラザ管理運営業務

- レンタルスペースの運営  
ODP内外のクリエイターに自己発信やビジネスの拡大を目的として、レンタルスペースの貸し出しを行った。
  - ・外部団体による利用 共催イベント開催数：18回/来場者数：約27,400名
  - ・外部機関との共催
    - 「世界に通じる文化力・デザイン力」  
ロシアカルチャーセンター京都 来場者数：43名
    - 協力イベント「関西オープンフォーラム2019」 来場者数：930名

## (4) 賃貸工場管理運営事業

幅広く「ものづくり」を支える基盤的技術産業に良好な操業環境を提供する賃貸工場「テクノシーズ泉尾」(大正区)の管理運営を行った。

### 【施設概要】

施設名称：テクノシーズ泉尾  
所在地：大阪市大正区泉尾6丁目2番29号  
建物構造：鉄骨造 4階建  
延床面積：2,750㎡  
貸室：30室  
入居社数：17社29室利用(令和2年3月末現在)

## (5) その他

島屋ビジネスインキュベーター事業（平成 2 年に開設、平成 26 年施設閉鎖）は、施設閉鎖後、土地・建物の処分に向け大阪市と協議を行った結果、令和元年度、大阪市との共同売却を行った。

## II 府内中小企業の経営革新、経営基盤強化及び創業等を支援する事業

### 1 中小企業取引振興事業

#### (1) 取引あっせん事業

発注企業の開拓促進と情報収集に努め、受発注企業双方に情報を提供することにより、取引あっせんを行った。

##### ① 取引あっせん

- あっせん件数： 424 件（前年度比：88.5%）
- あっせん成立件数： 99 件（前年度比：186.8%）
- 登録企業数・発注企業： 3,585 社（前年度比：100.5%）
- 登録企業数・受注企業： 4,400 社（前年度比： 96.7%）
- 新規登録企業数： 151 社（前年度比： 83.4%）

##### ② 発注開拓（年7回）による発注要請

- 依頼文発送数：10,203 件（前年度比：91.9%）

##### ③ 受注企業名簿作成

- 掲載企業件数： 164 社（表面処理、鋳造、鍛造、電気、設計 等）
- 作成部数：1,000 部

#### (2) 展示商談会事業

府内のものづくり企業を中心に関連業種が一堂に会し、それぞれが誇る製品や最新の技術・サービスなどをアピールし、新たなビジネスマッチングの創出を図るための、第 22 回関西機械要素技術展への共同出展を行った。

- 開催日：令和元年 10 月 2 日～10 月 4 日
- 開催場所：インテックス大阪
- 出展企業数：5 社（参考：全体来場者数 40,071 名）
- 引合・商談件数：91 件

#### (3) 大規模企業商談会事業

優れた工法、技術、製品等を有する府内中小企業の大手企業に対する販路開拓を支援するため、近畿車輛(株)と府内中小企業との間で募集技術ニーズに対する技術提案型の商談会を開催した。なお、(株)SUBARU 群馬製作所との商談会についても実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期となった。

① 近畿車輛(株)

- 開催日：令和2年2月7日
- 開催場所：近畿車輛(株)
- 参加企業数：20社
- 商談件数：567件

② (株)SUBARU 群馬製作所

※新型コロナウイルス感染症対策のため延期。

#### (4) 広域個別商談会事業

府内外の大手・中堅企業と府内中小企業の出会いの場として、近畿・四国ブロック合同による広域個別商談会を開催し、全国の大手・中堅企業に参加を呼びかけ、応募のあった企業から事前に発注案件の提示を受けるとともに、当該発注案件に対応できる受注企業を募集した。

発注企業に対しては、応募があった受注企業の提案書及び会社案内等を提出した後、発注企業自ら選定した受注企業との間の面談を設定し、個別面談方式による取引交渉や情報交換を行った。

① モノづくり受発注広域商談会

- 開催日：令和元年9月26日
- 開催場所：マイドームおおさか 2階展示ホール
- 参加企業：450社
  - ・発注企業：93社（内訳：大阪府15社・他府県78社）
  - ・受注企業：357社（内訳：大阪府174社・他府県183社）
- 商談件数：923件（内訳：大阪府474件・他府県449件）
- 主催者団体：大阪府・滋賀県・京都府・和歌山県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・鳥取県・全国中小企業振興機関協会の10財団

② 近畿・四国合同広域商談会

- 開催日：令和2年2月13日～14日
- 開催場所：京都パルスプラザ 2階展示場
- 参加企業：693社
  - ・発注企業：141社（内訳：大阪府21社・他府県120社）
  - ・受注企業：552社（内訳：大阪府152社・他府県400社）
- 商談件数：1,406件（内訳：大阪府499件・他府県907件）
- 主催者団体：大阪府・福井県・滋賀県・京都府・兵庫県・和歌山県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・鳥取県・全国中小企業振興機関協会の12財団

## (5) 経営基盤・技術向上等講習会

府内のものづくり中小企業の製造現場の技術力向上や営業力向上を図るため、大阪府立東大阪高等職業技術専門学校等と連携して講義・演習に事例を交えながらの実践形式で機械CADの基本機能と加工技術を学ぶ講習会を開催した。

- ① 「機械CAD基礎コース」
  - 開催日：令和元年9月21日～10月6日
  - 開催場所：東大阪高等職業技術専門学校
  - 参加者：20名
- ② 「加工技術基礎コース」（旋盤、フライス盤等）
  - 開催日：令和2年2月9日～23日
  - 開催場所：東大阪高等職業技術専門学校
  - 参加者：19名

## (6) 下請取引適正化事業

大阪府内の事業者等を対象に、親事業者、下請事業者の双方が、下請法等への理解を深め、両者間に対等なビジネスパートナーシップが築かれるよう、下請取引の適正化に向けた啓発を図るため、代金支払の遅延や買ったたき、過度な値引き要請、返品などといった下請代金支払遅延等防止法の違反事例や、その対応策を解説する講習会を実施した。

- 事業名：下請取引適正化講習会
- 開催回数：1回
- 開催日：令和元年11月7日
- 開催場所：マイドームおおさか 8階会議室
- 参加者数：84名

## (7) 中小企業等外国出願等支援事業

経済のグローバル化による国際的な事業展開や知的財産権侵害品に対応するため、戦略的な外国への特許出願・商標登録出願等を行う府内中小企業に対して支援・補助を行った。

- 助成状況

種別	補助対象事業者/案件数	補助額
特許出願	24社 / 31案件	24,519,000円
実用新案登録出願	0社 / 0案件	0円
意匠登録出願	0社 / 0案件	0円
商標登録出願	8社 / 8案件	2,124,000円
冒認対策商標登録出願	1社 / 1案件	281,000円

## (8) MOB I O管理事業

大阪府、民間事業者と連携しつつ、常設展示場、インキュベータ施設等各種設備の保守点検、清掃業務委託など運営に関する後方支援業務を実施した。

## (9) ものづくりB2Bネットワーク事業

大阪府と共同で「ものづくり B2B ネットワーク事務局」を設置し、金融機関とのネットワークを通じて、関係企業に各種の発注・取引情報の提供を行った。

- 発注申出件数：330 件（前年度比：75%）
- 企業紹介件数：1,783 件（前年度比：131%）
- 取引成立件数：33 社（前年度比：61%）

## (10) ビジネスマッチングサポート事業

技術と経験豊富な大手企業 OB がコーディネーターとして、ものづくり中小企業の持つ潜在的な可能性を見出し、大手企業との技術提携・共同開発などへと繋がるビジネスマッチングを推進した。

- 発注申出件数：1,089 件（前年度比：146%）
- 企業紹介件数：1,292 件（前年度比：145%）
- 取引成立件数：187 社（前年度比：110%）

## 2 国際ビジネス支援事業

当財団内に設置の「国際ビジネスサポートセンター」を中核にして、府内中小企業の海外進出や海外取引等の国際ビジネスを支援した。

### (1) 国際ビジネスサポートセンターの運営

国際ビジネスサポートセンターにおいて、府内中小企業の海外ビジネスに対するアドバイスやパートナー企業の紹介、海外ビジネス情報の提供、展示商談会での支援等を行った。

#### ① 支援業務

常駐するコーディネーターが、府内中小企業の相談に応じて、適切なアドバイスやパートナー企業の紹介、海外ビジネス情報の提供、展示商談会での支援等を行った。

極めて専門的な分野や特定の国・地域に関する相談については、コーディネーターが必要に応じて専門アドバイザーと連携して対応した。

- 支援件数：1,656 件

## ② 国際ビジネスセミナー及び出張相談会の開催

府内中小企業が今最も必要としている国際情報を提供するために堺商工会議所と連携してセミナーを開催し、セミナー終了後には出張相談会を現地で行った。

- これから始めるインターネットを活用した海外販路開拓セミナー

開催回数： 1回／参加者数： 23名／相談企業数： 3社

## ③ ウェブを活用した製品情報の発信サービス

「OSAKA EXPORTERS GUIDE（大阪企業輸出製品案内）」の運営・情報発信  
府内中小企業が海外に輸出することを希望している製品、技術、サービス等をウェブ「OSAKA EXPORTERS GUIDE（大阪企業輸出製品案内）」で世界に向けて発信した。

必要に応じて国際ビジネスサポートセンターにおいて製品案内文を英語に翻訳する等、府内中小企業に対しビジネス支援を行った。

- 新規登録件数：23件（前年度実績：17件）

（令和2年3月末累計登録件数：543件）

## ④ 国際ビジネス事業の運営に関する情報交換会の開催（コンソーシアム）

海外ビジネス支援サービスのワンストップ化を図るため、国際ビジネス支援機関とコンソーシアムを形成、連携強化するとともに、メンバーであるジェトロ大阪本部とタイアップするなど、新たなビジネス事業を構築し展開した。

第1回	令和元年8月9日	・海外ビジネス相談体制と実績（情報交換） ・各種海外ビジネス支援の取組みなど
第2回	令和元年11月11日	・ワシントン州政府商務長官（リサ・ブラウン）の受け入れ ・コンソーシアムメンバーとの懇談会 ・各団体における海外先進地域との交流紹介など
第3回	令和2年1月17日	・国際ビジネスに関する相談体制（ウェブサイト開設、チラシ作成など） ・在阪貿易・投資促進機関との連携事業に関する報告 ・次年度の実施予定事業（情報交換）など

## (2) 国際ビジネスサポートセンターの機能と連携する各種支援事業

国際ビジネスサポートセンターの機能と連携し、府内中小企業に対するビジネス支援を更に強化、充実させるため、次の事業を行った。

### ① 最重点地域に対する取り組みの強化

国際ビジネスサポートセンターに寄せられる相談件数が最も多いのは東南アジア及び

北東アジアであり、国別では東南アジアではベトナム、北東アジアでは中国になっている。

こうした府内中小企業の旺盛なビジネス支援の需要に対応するため、この両地域を最重点地域として必要な支援事業を実施した。

## ア 東南アジア地域

### A 海外展示会への出展及び商談会の開催

旧大阪産業振興機構では、平成 24 年度からベトナムで、現地で開催される展示会に参加する他、平成 29 年度からはタイにおいて、現地展示会への出展および現地ローカル企業との個別商談会（ベトナムは平成 27 年度から）を実施し、府内中小企業の海外販路開拓を支援してきた。

当財団においても、引き続き、タイ、ベトナムの 2 ヶ国での展示商談会のほか、新たに、有望市場として今後注目されるインドネシアにおいて開催された工作機械・工具等を対象とする国内最大の国際展示会「Manufacturing Indonesia 2019」に大阪ブースの出展を主催し、出展企業の支援を行った。

#### a タイ・バンコク展示商談会 2019

- 訪問都市：バンコク、チョンブリー
- 期 間：令和元年 5 月 7 日～11 日
- 参加企業数：10 社
- 商談件数：244 件

##### <実施概要>

- ・ 「SUBCON THAILAND 2019」出展、展示会場における商談
- ・ 現地企業との個別商談会（ビジネスマッチング）  
（共催：タイ投資委員会（BOI）、協力：タイ工業連盟（FTI））
- ・ 現地関係者との情報交換会
- ・ 現地日系企業&ローカル企業視察

#### b ベトナム・ホーチミン展示商談会 2019

- 訪問都市：ホーチミン
- 期 間：令和元年 10 月 9 日～12 日
- 参加企業数：6 社（他に個別商談会のみ参加の企業 3 社）
- 商談件数：337 件

##### <実施概要>

- ・ 「METALEX VIETNAM 2019」出展、展示会場における商談
- ・ 現地企業との個別商談会（ビジネスマッチング）  
（協力：ベトナム商工会議所ホーチミン支部）
- ・ 現地関係者との情報交換会

#### c インドネシア展示商談会 2019

- 訪問都市：ジャカルタ

- 期 間：令和元年12月3日～7日
- 参加企業数：3社
- 商談件数：139件

<実施概要>

- ・ 「Manufacturing Indonesia 2019」出展、展示会場における商談
- ・ 現地企業との個別商談会（ビジネスマッチング）  
（協力：ベトナムビジネスサポートデスク）
- ・ 現地関係者との情報交換会

## B ビジネスサポートデスクによる各種ビジネス支援

アジア5地域（インド、インドネシア、タイ、ベトナム、ミャンマー）に海外拠点を設置、現地企業に委託し、国際ビジネス相談（レポート提出）、取引候補先企業リストアップ、現地出張支援等を実施した。また、ベトナムデスクやインドデスクにおいては、現地での個別商談会等を実施するなど、府内中小企業への海外進出支援を行った。

- ビジネス支援件数：31件、個別商談会：3回

### a 「大阪ものづくり商談会2019 in ハノイ」

- 開催日：令和元年10月16日～17日
- 参加企業数：日本企業2社、ベトナム企業6社
- 商談件数：6件

### b 「大阪ものづくり商談会2019 in ホーチミン」

- 開催日：令和元年11月27日～28日
- 参加企業数：日本企業6社、ベトナム企業16社
- 商談件数：17件

### c 「南インド・チェンナイ商談会」

- 開催日：令和2年2月27日～29日
- 参加企業数：日本企業3社、インド企業8社
- 商談件数：8件

## イ 北東アジア地域

### A 中国（上海）ビジネスサポート

北東アジアで国際ビジネスサポートセンターへの相談件数が最も多いのは中国である。特に上海を中心とする華東地域（上海、江蘇、浙江）は中国において経済が最も発展した地域のひとつであり、この地域においてビジネス支援を求める府内中小企業の声は大きい。

こうした府内中小企業の要望に応じて、上海事務所と連携して府内中小企業に対して積極的にビジネス支援を行った。

○ ビジネス支援件数：31件

② 国内商談会（海外企業×府内中小企業）等の開催

海外企業との商談会等を当財団と協力関係にある関係機関と開催した。

旧大阪産業振興機構で平成30年度に実施した「タイ企業との商談会」をタイ投資委員会（BOI）との共催により継続実施。タイ製造業との取引や情報収集を希望する府内ものづくり企業のタイにおける販路開拓等を支援した。

また、ベトナム総領事館商務部が開催した「ベトナム ダナン ビジネスセミナー & マッチング会 in OSAKA 2019」を共催して、同国の経済・投資環境等の最新情報を提供するとともに、同国企業とのビジネスマッチングを支援した。

○ 実施回数：2回（共催）

a 「タイ企業との商談会」

○開催日：令和元年10月1日

○参加企業数：タイ企業22社、日本企業36社

○商談件数：161件

b 「ベトナム ダナン ビジネスセミナー&マッチング会 in OSAKA 2019」

・開催日：令和元年11月20日

・参加企業数：ベトナム企業10社、日本企業45社

・商談件数：27件

③ その他セミナー等の実施

府内中小企業が海外展開を図るうえで、今最も必要としている国際情報を提供するために、他団体などと連携しながら開催した。

○ 開催回数：4回／参加者数：155名

【開催状況】

	内 容	開 催 日	参加者数
1	時局・時事講演会 「米国貿易摩擦とビジネスへの影響」 「関西経済の現状と展望」	令和元年11月29日	110名
2	海外ビジネスセミナー（ベトナム） 「中小企業の海外展開におけるベトナム 進出の魅力」	令和元年8月26日	18名
3	海外ビジネスセミナー（タイ） 「タイ進出の魅力」	令和元年9月20日	12名
4	海外ビジネスセミナー（中国） 「巨大消費市場 中国のいま」	令和2年2月5日	15名

### (3) 海外拠点の管理運営（上海事務所の管理運営）

上海事務所において、中国の経済事情や投資環境の調査を行うとともに、府内中小企業や関係団体の中国ビジネスを支援した。

#### ① 府内中小企業への支援

○ 業務活動実績：87 件

大阪企業への支援

・見本市への出展支援

5 月	2019 中国・義烏輸入商品博覧会
9 月	FCVC 2019 国際水素燃料電池自動車会議
10 月	第 126 回広州交易会
11 月	第 2 回 中国国際輸入博覧会

これらの他にも、事務所主催による商談会やフォーラムなどを通じて、大阪企業の海外ビジネス支援を行った。

○個別企業の相談の受け入れ

上海においてビジネスを展開している企業及び進出を考えている企業等に対し、必要なアドバイス及び支援を行った。

○大阪のプロモーションの促進

- ・4 月に上海世博展覧館において、上海市外国投資促進センター、ジェトロ上海及び金山区投資促進弁公室が主催する「上海対日双方向投資及び金山区産業モデル転換発表会」に参加し、大阪の投資環境をはじめ、G20 大阪サミット、2025 大阪・関西万博、カジノを含む統合型リゾート（IR）などの PR を実施した。
- ・5 月に、浙江省義烏市で開催された「2019 中国・義烏輸入商品博覧会」において、大阪の投資環境や観光案内など、大阪に関する情報発信を行った。
- ・11 月に、上海市政府が主催する「上海市姉妹都市協調フォーラム」において、大阪の投資環境をはじめとする大阪のプロモーションを実施した。
- ・令和 2 年 1 月、上海にて日本貿易振興機構（JETRO）が主催する「上海対日投資セミナー」において、大阪の投資環境を PR した。
- ・昨年開設した大阪政府上海事務所の微信（中国版 SNS）公式アカウントにおいて、年間を通し中国での大阪企業支援情報や大阪観光案内など各種情報の配信を行った。

#### ② 現地ネットワークの形成

友好都市である上海市政府、江蘇省政府をはじめ、中国各省政府や日中経済貿易センターなどの経済団体とのネットワークにより、府内中小企業への支援や中国経済情勢などの情報収集を行った。

### 3 大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

#### (1) グローバル拠点都市選定

令和元年 6 月に、国が「世界に伍するスタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」を策定・公表し、公募によりグローバル拠点都市を選定する取り組みがすすめられることとなった。国の動きを受け、令和元年 7 月には大阪府が中心となって、大阪スタートアップ・エコシステム推進会議を設置し、大阪産業局はその事務局として参画してきた。

国へ大阪における拠点都市形成戦略を提案するにあたり、推進会議の事務局であった大阪産業局が中心となって、10 月 31 日に大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムを設立した。

設立総会と 2 回の実務者会議などを経て令和 2 年 2 月 17 日に内閣府に拠点形成計画を提出した。なお、拠点形成計画は、京都・神戸とも連携し、「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」として、大学・研究者層の厚さ、ライフサイエンスやものづくりなどの特色ある産業分野を強調した内容となっている。

選定プロセスについては、令和元年度末までに審査を経て決定・公表される予定であったが、予定が延期され 6 月下旬ころを目途に決定・発表される見込みである。

#### (2) コンソーシアム構成員

自治体、経済団体、支援機関、大学等教育機関、金融機関など計 33 団体・企業と 6 名のキーパーソンが参画している。（令和 2 年 3 月 31 日現在）

- 自治体……………大阪府、大阪市、堺市
- 経済団体……………関西経済連合会、大阪商工会議所、関西経済同友会
- 教育機関……………大阪大学、大阪府立大学、大阪市立大学、大阪工業大学、  
関西大学、近畿大学、立命館大学、エール学園
- 金融機関……………池田泉州銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、三井住友信託銀行、  
三菱 UFJ 銀行、りそな銀行、関西みらい銀行、大阪シティ信用組  
合、大和証券
- 支援機関……………工業所有権情報・研修館、新エネルギー・産業技術総合開発機構  
日本貿易振興機構、さかい新事業創造センター、  
デロイトトーマツベンチャーサポート、有限責任監査法人トーマツ
- デベロッパー・オリックス不動産、ナレッジキャピタル、阪急阪神不動産
- キーパーソン・東博暢氏、岡隆宏氏、田中邦裕氏、谷井等氏  
中野智哉氏、吉川正晃氏
- オブザーバー・近畿経済産業局
- 事務局……………大阪産業局

### (3) 大阪のスタートアップ・エコシステム情報発信

大阪イノベーションハブ（OIH）のウェブコンテンツ刷新のタイミングにおいて日本語及び英語による大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアムに関する情報を作成し、掲載した。特に、外国人目線で興味を引く情報を盛り込むこととして、大阪の現代及び歴史的・革新的な企業家・プロダクツを紹介し、大阪がスタートアップにとって敷居が低いビジネスのポジションにあるという特徴をアピールした。

## 4 よろず支援拠点事業

中小企業庁から委託を受け府内中小企業・小規模企業者の売上拡大や経営改善等の経営課題への取組みを支援するための無料経営相談所として運営。チーフ・コーディネーター1名及びコーディネーター16名を配置し、他の支援機関・専門家等とネットワークを構築しつつ、相談事業を核として次の業務を実施した。

### (1) 相談対応

認知度の向上、相談体制の充実を図り、以下の実績となった。

また、令和2年1月末より、新型コロナウイルスに関する中小企業・小規模事業者相談窓口を設置した。

- 来訪相談者数：2,676件（前年度：2,236件）
- 相談対応件数：7,060件（前年度：4,165件）
- 相談解決件数：316件（前年度：126件）

### (2) 支援機関との連携

民間企業などと積極的に連携を図り、事業者の支援や共催セミナー、出張相談会などを実施した。

- 出張相談会：自治体・公的支援機関（大阪府、泉佐野市、豊中市など）  
商工会（阪南市商工会、柏原市商工会など）  
金融機関（3機関）など } 71回開催  
164件
- 展示会相談ブース出展：大阪観業展等 6回出展
- セミナー・出前よろず塾等の開催：商工会・商工会議所、商店街等 71回開催

### (3) その他支援業務

相談業務との相乗効果を図るため「よろず塾（ワークショップセミナー）」等を継続的に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため一部を中止とした。

また、本年度の事例発表フォーラムについても中止とし、HPで動画配信した。

## (4) 大阪府受動喫煙防止対策相談窓口事業

大阪府から委託を受けて、府内飲食店が整備する喫煙専用室等にかかる技術的相談や、国が補助する「受動喫煙防止対策助成金」、府が補助する「大阪府受動喫煙防止対策補助金」の活用促進のための相談窓口を設置し、条例の規定に関する問い合わせや喫煙室の施設整備に関する相談、補助金申請に関する相談に対し助言・指導を行った。

○ 相談件数：969件（電話：884件／来訪85件）

## 5 プッシュ型事業承継支援高度化事業

中小企業経営者の高齢化が進む中、後継者未定の中小企業が多く、早期・計画的な事業承継に対する支援ニーズの掘り起こし、ニーズに対するきめ細やかな支援事業を行うことで、円滑な世代交代及び後継者による事業活動の活性化を図った。

### (1) プッシュ型事業承継支援強化事業

当事業の地域事務局として、大阪府及び府内各地域の支援機関等により構成する事業承継ネットワークを組成、ネットワーク構成機関と連携して府内中小企業経営者の「気づき」を促し、支援ニーズの掘り起こしを行うことにより、事業承継に対するきめ細やかな支援につなげた。

ネットワーク構成機関により掘り起こされた支援ニーズに対し、当財団（地域事務局）に承継コーディネーターを、連携する地域ネットワーク事務局にブロックコーディネーターを配置、これらのコーディネーターと地域支援機関・専門家と連携したきめ細やかな支援を行うことにより、事業承継の課題解決を図った。

また、事業承継支援のモデルとなる先進的な取組み事例として、ベンチャー型事業承継プロジェクトを実施した。

#### ① 事業承継診断

ネットワーク構成機関と連携し、事業承継へ向けた準備の必要性を認識できていない中小企業経営者の注意喚起や、適切な相談先がわからない経営者への適切な相談先の紹介・取り次ぎ等を通じて、府内中小企業の事業承継ニーズを掘り起こすため、府内中小企業に対する事業承継診断の実施と事業承継計画の策定を行った。

○ネットワーク参画機関数：126機関

○事業承継診断実施件数：16,510件

○事業承継計画策定：1,413件

#### ② 普及・広報活動

チラシを作成するとともに、当事業のウェブサイトを運営し、ネットワーク参画機関や専門家に関する情報を発信した。

### ③ 支援者向けセミナー等開催

ネットワーク参画機関と連携し、支援担当者の支援力向上のためのセミナー等を開催した。

○ セミナー等開催回数：5回／参加者数：302名

### ④ 事業者向けセミナー等開催

大阪府及び府内支援機関との連携によりセミナーを開催し、府内中小企業に事業承継支援の施策及びネットワーク活動の普及を図るとともに事業承継に関する気づきを促した。

○ セミナー等開催回数：67回／参加者数：1,823名

### ⑤ 相談・助言

承継コーディネーター及びブロックコーディネーターが府内支援機関と連携し、中小企業の事業承継に関する相談に対応した。必要に応じて、ブロック内の事業承継ネットワーク構成員及び専門家リストの中からチームを編成して支援を行うとともに、専門家を中小企業に派遣した。

○ 専門家派遣回数：52社に対し96回

### ⑥ ベンチャー型事業承継プロジェクト

親や親族が事業を営む34歳未満のアトツギを対象に、家業の経営資源を活用した新規事業を考えるアイデアソンなどを開催した。

イベント名	参加者数
アトツギのための新規事業アイデア発想ワークショップ	18名
南海沿線アトツギソン	29名（一般観覧者101名）
アトツギ娘大会議	29名
アトツギピッチ	16名（一般観覧者32名）
アトツギのためのMQ会計ワークショップ	21名

## 6 中小企業創業等振興基金事業

### (1) おおさか地域産業資源活用サポート事業

地域活性化を図るため、府内8地域に設置した協議会の協力を得て、技術・人材・歴史・伝統などの地域産業資源を活用した新たな事業を公募・選定し、その事業の一部を助成し、事業化を支援した。

○ 応募件数 72件

○ 採択件数 30件

○ 交付決定額 57,132千円

（公募及び採択については、平成30年度に実施）

○ 交付確定額 44,542千円（うち開発終了27件、販路開拓25件、事業化4件）

## (2) 大阪商品計画プロジェクト

中小製造業者等が取り組む消費財の商品開発・改良を支援するため、入門した第6期生に対し、商品開発個別指導、販路開拓講座・ネット通販講座を実施するほか、開発した商品を東京ギフトショーへ出展し、大阪の魅力ある商品としてPRした。

- ① 商品開発講座  
全8講座／参加延べ人数128名
- ② 販路開拓講座  
全8講座／参加延べ人数128名
- ③ ネット通販講座  
全6講座／参加延べ人数144名（※1～6期生含む）
- ④ 東京ギフトショー春2020 ブース出展（5小間）  
会 期：令和2年2月5日～7日  
名 刺 交 換 数：715枚  
商 談 件 数：369件  
商談成立件数：8件
- ⑤ 販路開拓支援  
令和元年9月11日～17日 川西阪急催事「大阪商品計画暮らしに寄り添う  
大阪のええもん・うまいもん」出店  
令和元年12月26日～30日 阪急うめだ本店催事「日本のものづくり市」出店  
令和2年2月26日～3月3日 高槻阪急催事  
「大阪商品計画ステキ女子マルシェ」出店

## (3) おおさかベンチャーチャレンジ「Fund&Fan」

不安を抱きながらも自身の信じるビジネスプランで起業に挑戦するベンチャーに対し、事業立上げ後、スムーズに事業成長の軌道に乗れるよう、起ち上げ時の資金（Fund：助成金100万円/社）とその後の売上を上げるための顧客（Fan：Facebook フォロワー）を開拓する機会を『Fund & Fan』を通じて提供した。

	応募件数	Gathering Fan	助成金交付決定	助成金交付額
第2回	59件	10社	9社	8,363,200円
第3回	49件	10社	10社	10,000,000円
第4回	50件	10社	8社	—

※第4回の交付決定は、令和2年度

※中小企業創業等振興基金事業

### (3) 平成30年台風第21号等被災小規模事業者支援事業

平成30年に発生した大阪府北部地震、台風第21号及び第24号に伴う災害により被災した大阪府内の小規模事業者の府内における事業継続を支援するため、大阪府と旧大阪産業振興機構が共同して、被災した事業用建物や設備の復旧に要する経費の一部を助成するため、公募および採択を行った。令和元年度は、採択事業者に対する助成金の交付を行った。

- 応募件数 41件
- 採択件数 33件
- 交付決定額 2,062,500円  
(公募及び採択については、平成30年度に実施)
- 交付件数 21件
- 交付額 1,274,000円

## 7 中小企業等金融新戦略事業

挑戦する中小企業等への新たな資金供給策として、大阪府と当財団が民間との協調により「中小企業等金融新戦略事業」として推進してきた成長性評価融資制度(平成17年度～19年度実施)について、取得した求償債権の適切な管理・回収を行った。

- 求償債権回収額 : 37百万円
- 求償債権残高 : 32件 422百万円

## 8 ベンチャー企業支援事業

### (1) ベンチャー投融資支援事業

ベンチャー企業に対する投資及び融資に係る債務保証の事業により引き受けた株式の買戻し交渉及び社債の償還、取得した求償債権について、適切な管理・回収を行った。

- 株式保有 : 2件 投資額9.6百万円
- 社債保有 : 1件 残高13百万円
- 準消費貸借切替 : 1件 残高9百万円
- 求償債権回収額 : 25百万円
- 求償債権残高 : 9件 154百万円

### Ⅲ 設備貸与事業

中小企業基盤整備機構法に基づき、資金調達力の弱い創業者及び小規模企業者の経営革新に必要な設備を当財団が購入し、長期かつ低利で割賦販売又はリースを行った。

- 事業実績：1,942,229 千円（前年度実績：1,330,922 千円）
- 令和元年度申込・決定状況

		創業者				小規模企業者		合計	
		創業1年未満		創業5年以内		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)				
割賦	申込	1件	1,038	8件	94,247	64件	1,452,594	73件	1,547,772
	決定	3件	7,162	9件	113,273	75件	1,679,942	87件	1,800,377
リース	申込			1件	31,900	7件	235,957	8件	267,857
	決定	—	—	1件	31,320	7件	110,532	8件	141,852
合計	申込	1件	1,038	9件	126,147	71件	1,688,551	81件	1,815,736
	決定	3件	7,162	10件	144,593	82件	1,790,474	95件	1,942,229

注) 平成30年度に申込を受け令和元年度に貸与したものを決定件数・金額に含んでいる。

- 令和元年度長期未収債権（倒産）状況

	前年度末 残高	本年度分			本年度末 残高
		発生額	回収額	償却額	
件数	19件	7件	1件	2件	23件
債権額（千円）	184,394	69,588	39,911	29,501	184,570

注) 回収額の件数は完済となったものを計上

## IV 「マイドームおおさか」の運営・管理に関する事業

### 1 展示場等施設運営事業

#### (1) 展示会、会議等催事の積極的誘致

##### ① 展示場催事の誘致

新製品・新技術の発表、ビジネスマッチング・情報交流等の場を提供することにより中小企業等の振興を図る施設として、「マイドームおおさか」の展示場（4,927 m<sup>2</sup>）を運営した。

- 利用件数：301件（前年度実績：328件）  
     <内 訳>  
         再利用催事：245件（前年度実績：281件）  
         新規催事：56件（前年度実績：47件）
- 稼働率：66.4%（前年度実績：71.8%）

##### ○ 展示場催事の内容別内訳

分類	催事内容	件数	比率
B to B 事業	企業・組合が商品を販売業者などに紹介・商談するもの	96件	31.9%
B to C 事業	企業・組合が一般消費者に商品を販売もしくは販売促進を行うもの	56件	18.6%
講習会・セミナー	会社説明会、合同企業説明会を含む	74件	24.6%
各種試験	入社試験、国家試験、検定試験	26件	8.6%
公的機関の催事①	中小企業の振興を対象としたもの	8件	2.7%
公的機関の催事②	① 以外のもの	6件	2.0%
その他	書道展、将棋大会、株主総会、社内会議・研修など	35件	11.6%
合 計		301件	100.0%

##### ② 会議室催事の誘致

セミナー、研修、会社説明会、株主総会、資格試験などの場を提供することにより中小企業等の振興を図る施設として、「マイドームおおさか」の会議室（8室・689 m<sup>2</sup>）を運営した。

- 利用件数：1,000件（前年度実績：1,086件）
- 稼働率：40.3%（前年度実績：40.9%）
- 会議室の利用動向

## (2) 公的機関等の展示会、セミナーの開催支援

展示場催事の誘致を推進するため、公的機関や中小企業団体等が実施するビジネスマッチングフェア、セミナー、講演会等に対する積極的支援を行った。

○ 支援件数：26件（前年度実績：24件）

○ 令和元年度開催を支援した主な催事一覧

	主催者	催事名称	会期
1	(一社)サービスデザイン推進協議会	IT導入補助金2019説明会	4月12日
2	(公財)関西生産性本部	第30回労働トップフォーラム	6月8日
3	(一社)大阪府中小企業振興協会	令和元年度中小企業診断士第1次試験	8月3日～4日
4	大阪府中小企業団体中央会	第61回中小企業団体大阪大会	9月9日
5	大阪商工会議所	大阪勧業展2019	10月16日～17日
6	東大阪商工会議所	第32回東大阪産業展テクノメッセ東大阪2019	11月6日～7日
7	北おおさか信用金庫	きたしんビジネスマッチング2019with大阪大学	11月6日～7日
8	大阪信用保証協会	OSAKA ビジネスフェアものづくり展2019	11月20日
9	八尾商工会議所	ビジネスチャンス発掘フェア2019	11月27日～28日

## (3) 展示場等施設・催事情報の発信

(一社)日本展示会協会、全国展示場連絡協議会、大阪MICEビジネス・アライアンスの定例会への出席の他、12月には、大阪MICEディスティネーション・ショーケースへ参加、2月には、国際MICEエキスポIME2020に参加するなど、マイドームおおさかの認知度向上に努め、主催者・支援企業からの情報収集を図った。

広報活動については、Facebookでの公式ページの運用を継続し、更なる顧客開拓に努めた。

また、業界誌への広告掲載を引き続き実施。首都圏・大阪エリア等については、ウェブ上でのリスティング広告の継続実施の他、交通広告として首都圏ではゆりかもめ車内広告を、大阪では地下鉄(Osaka Metro)堺筋本町駅構内ポスターを掲示。その他、横浜では、パシフィコ横浜でポスターボード広告を掲示するなどし認知度向上を進めた。

また、斡旋契約先(イベント企画会社・旅行代理店等)との協力体制の充実を進め、新規催事の誘致促進を展開している。

○ 展示場催事の主催者別内訳

分類	件数	構成比
企業	207件	68.8%
地方自治体・公的機関	18件	6.0%
業界団体・組合	72件	23.9%
外国政府関係機関	4件	1.3%
合計	301件	100.0%

主催者の内訳は、「企業」が207件（68.8%）と全体の7割近くを占め、「業界団体・組合」72件（23.9%）「地方自治体・公的機関」18件（6.0%）がそれに続いている。

会議室については、平成30年度利用件数1,086件、令和元年度利用件数1,000件と、年度末の新型コロナウイルス感染症対策の影響により件数・収益共に減少傾向となった。

#### (4) 飲食サービスの提供と宿泊施設との連携

「レストランマイドーム」では、催事主催者や来館者向けの飲食サービスの提供をはじめ、催事後のパーティーや会場へのケータリングなどサービスの向上を図るとともに、正面玄関前のオープンカフェの運営などを継続して行い、一層の顧客満足度の向上に努めた。

また、催事主催者や来館者の宿泊ニーズに対応するため、マイドームおおさか周辺の9ホテルと提携し、優待価格で利用できるよう便宜を図った。

## 2 施設管理事業

### (1) 展示場等施設の充実

展示場・会議室利用者の利便性の向上及び安心・安全な施設づくりを目指し、設備等の更新を行った。主な内容は、次の通りであった。

- 2・3階展示場西側系統換気ファン整備工事
- C階段改修工事（タイルカーペット敷設）
- 8階会議室壁クロス貼替工事

## V 「大阪産業創造館」の運営・管理に関する事業

### 1 大阪産業創造館管理運営事業

中小企業、ベンチャー企業の振興拠点である大阪産業創造館の施設を有効に活用した創業・新事業創出、経営革新、新産業創造等の中小企業の支援事業を積極的に展開するとともに、指定管理者として施設の効率的な管理運営に努めた。令和元年度は2・3月の新型コロナウイルス感染症対策の影響もあり貸室稼働率は67.9%（前年度実績72.7%）、大阪産業創造館利用者は約28万人となった。

## VI 総務企画

平成31年4月1日に財団統合が行われ、旧の両財団の勤務労働条件の統一を行うとともに、理事会の定期的な開催に加え、経営会議（原則、各担当部長以上）の開催にも努めた。

また、新財団としてのブランド力向上を目指し、ロゴの作成（職員アンケートの実施など）や新ドメインの取得によるウェブサイトの統一・作成などに取り組むとともに、

さらに、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、職員の感染防止、感染拡大への対策として、状況の変化に対応すべく、時差勤務の導入や在宅勤務の奨励などに努めた。

### 1 評議員会の開催

次のとおり3回開催し、原案どおり承認された。

#### (1) 平成31年度 第1回評議員会（決議の省略）

- ① 日 時：平成31年4月1日（月）
- ② 議 案：第1号議案 定款の変更について  
第2号議案 理事の選任について  
第3号議案 評議員会運営規程の制定について

#### (2) 令和元年度 第2回評議員会

- ① 日 時：令和元年6月26日（水）
- ② 議 案：第1号議案 （公財）大阪産業振興機構 平成30年度収支決算について  
第2号議案 （公財）大阪市都市型産業振興センター  
平成30年度収支決算について  
報告事項1 （公財）大阪産業振興機構 平成30年度事業報告について  
報告事項2 （公財）大阪市都市型産業振興センター  
平成30年度事業報告について  
報告事項3 令和元年度事業計画及び収支予算について

#### (3) 令和元年度 第3回評議員会（決議の省略）

- ① 日 時：令和元年10月10日（木）
- ② 議 案：第1号議案 評議員の選任について

### 2 理事会の開催

次のとおり10回開催し、原案どおり承認された。

#### (1) 平成31年度 第1回理事会（決議の省略）

- ① 日 時：平成31年4月1日（月）
- ② 議 案：第1号議案 専務理事及び常務理事の選定について  
第2号議案 専務理事及び常務理事の報酬額について

第 3 号議案 理事会運営規程の制定について

第 4 号議案 諸規定の制定について

## (2) 平成31年度 第2回理事会

① 日 時：平成31年4月12日（金）

② 議 案：第1号議案 平成31年度事業計画及び収支予算等について

## (3) 令和元年度 第3回理事会

① 日 時：令和元年5月17日（金）

② 議 案：第1号議案 令和元年度事業計画の変更及び収支補正予算について

第2号議案 もと島屋ビジネス・インキュベータの財産処分について

## (4) 令和元年度 第4回理事会

① 日 時：令和元年6月10日（月）

② 議 案：第1号議案 (公財)大阪産業振興機構

平成30年度事業報告および収支決算について

第2号議案 (公財)大阪市都市型産業振興センター

平成30年度事業報告および収支決算について

第3号議案 会計監査人の報酬額について

第4号議案 評議員会の招集について

報告事項1 5月20日開催 第18回 副首都推進本部会議について

## (5) 令和元年度 第5回理事会

① 日 時：令和元年7月12日（金）

② 議 案：第1号議案 資金運用規定の改正について

第2号議案 資金運用方針の変更について

報告事項1 令和元年度 経営目標について

報告事項2 大阪スタートアップ・エコシステム推進会議の設置について

## (6) 令和元年度 第6回理事会

① 日 時：令和元年11月8日（金）

② 議 案：第1号議案 令和元年度事業計画の変更及び収支補正予算について

報告事項1 令和元年度 上半期職務執行状況報告について

## (7) 令和元年度 第7回理事会

① 日 時：令和元年12月20日（金）

② 議 案：報告事項1 中期経営計画素案について

報告事項2 令和元年度 事業予算執行見込について

報告事項3 ワシントン州商務部とのMOU締結に向けた動きについて

報告事項 4 大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム  
実務者会議について

(8) 令和元年度 第8回理事会

- ① 日 時：令和2年1月16日（木）
- ② 議 案：第1号議案 資金調達の見込みの変更について
  - 報告事項 1 令和元年度 事業予算執行見込について
  - 報告事項 2 大阪産業局 新ウェブサイトの開設について
  - 報告事項 3 インドネシア展示商談会について
  - 報告事項 4 OSAKA 地域成長・創業支援投資事業有限責任組合  
(City・Simpo ステップアップファンド) について
  - 報告事項 5 第8回ものづくり大賞（経済産業大臣賞）について

(9) 令和元年度 第9回理事会

- ① 日 時：令和2年2月13日（木）
- ② 議 案：第1号議案 令和元年度事業計画の変更及び収支補正予算について
  - 報告事項 1 スタートアップエコシステム コンソーシアムについて
  - 報告事項 2 令和元年度事業予算執行見込について

(10) 令和元年度 第10回理事会

- ① 日 時：令和2年3月19日（木）
- ② 議 案：第1号議案 令和2年度事業計画及び収支予算について

### 3 役員等の異動

次のとおり役員等の異動があった。

(1) 平成31年4月1日付

辞任	理 事	津組 修
辞任	理 事	井上 裕之
就任	理 事	白波瀬 雅彦
就任	理 事	池田 仁志

(2) 令和元年7月31日付

辞任	評議員	矢富 直
----	-----	------

(3) 令和元年9月30日付

辞任	評議員	曾根 一郎
----	-----	-------

(2) 令和元年 10 月 17 日付

就任	評議員	津組	修
就任	評議員	根本	裕之

(2) 令和 2 年 3 月 31 日付

辞任	評議員	西田	淳一
辞任	理 事	北川	慎介

## 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。